

# JAしまねびより

2018

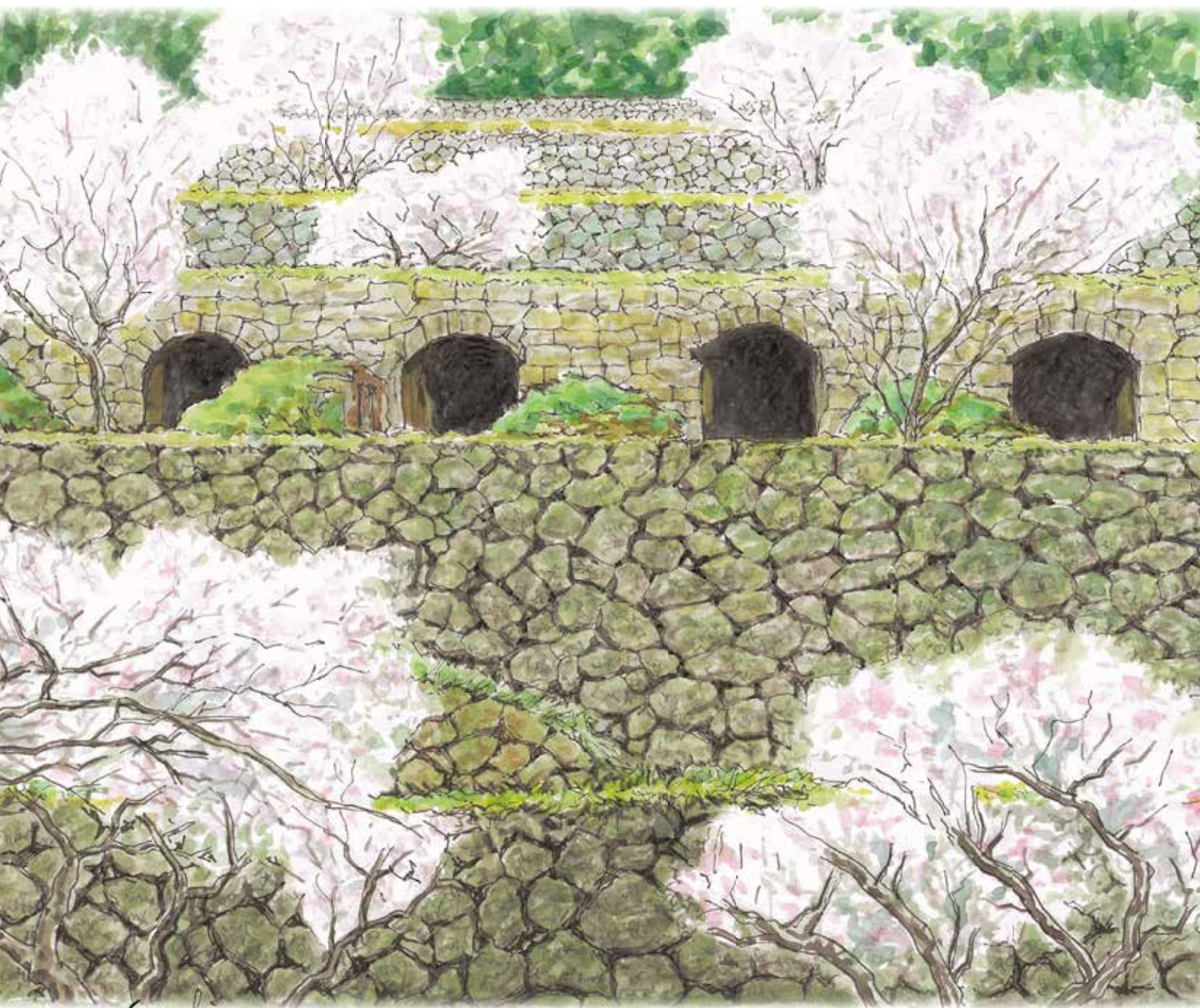
# 3

March Vol.24

**特集** 島根のいいもの再発見!! 「大田市 石見銀山和牛」 石見銀山地区本部

来月の  
外勤日は

**4月21日(土)**



*Naomichi*

 JALまね 出雲地区本部版

島根には誇れる農産品がたーつくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー



## 【大田市 石見銀山和牛】

3月は、石見銀山地区本部。大田市三瓶町で「石見銀山和牛」生産で放牧を取り入れながら、繁殖から肥育まで一貫経営している川村拓朗さんにお話しをお伺いしてきました。



放牧を通して三瓶山の自然と共に歩む、ワイルドで美味しい川村さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

**和牛の生産をはじめてどのくらいになりますか？**

和牛の本格的な生産は両親の代からはじまりました。私は大学を卒業して研修した後、24才の時から就農して、今年で15年目になります。現在は繁殖牛が約100頭おり、育成と肥育牛も合わせると300頭弱を飼育。年間で60〜70頭ほどの肥育牛を出荷しています。現在は両親に代わり、現場作業は私がおもに担当、従業員1人とパートタイマーを雇用しています。

**放牧を用いた飼育はどのようになっていますか？**

4月中旬から12月初旬まで、三瓶山の東の原、西の原など3カ所で繁殖牛を放牧しています。牛には山で草を自由に食べさせ、寒くなると徐々に草の残る山麓に向かって移動します。そのまま自然の中で子どもを産ませ、1ヶ月経った頃に牛舎に連れて帰ります。年間で約70〜80頭の子牛が誕生し、その中から発育状況や血統を加味しながら、生後8ヶ

月齢で肥育素牛と繁殖素牛とに選別します。肥育素牛は更に約20ヶ月太らせて肥育牛として出荷します。繁殖素牛は、放牧に適するよう再び三瓶山麓で伸び伸びと育てます。



生まれて約1ヶ月は母牛と共に放牧。まずは母乳で育て、牛舎に入れるというのが川村流。

**放牧のメリット、デメリットは何ですか？**

三瓶では古くから農耕用として牛が飼われていました。その後、繁殖用としての牛の飼育がはじまり、多い時には2,000頭以上飼われていた時期もあったと言われています。放牧といっても三瓶山の麓にある放牧場だけでも面積が約100ヘクタールと広大です。多くの手間を考えると、すべての牛を生舎で管理

する方が作業効率をはるかに良いので、父の代では私の牧場だけ、三瓶山で放牧するスタイルが残りました。ただ三瓶山はなだらか過ぎず、急峻過ぎず、適度な傾斜で牛が移動し、運動するには大変適している場所です。運動量が多いので、足腰が強く健康で頑強な牛が育ちます。

広大な土地で目当ての牛を捕まえるのは簡単ではありません。夏場には牛は塩分を欲しがるので、昔は、たくあんを腰にぶら下げて牛を呼び、牛が舐めている間に首輪をかけて連れて帰っていました。現在は鉱塩という固い塩のかたまりを置いておき、牛が熱中症などにならないように塩分を補給し、エサなどで牛を誘導しています。

### 牛を飼っていて大変なこととは何ですか？

冬場は、すべての牛を牛舎で育てるのでエサやり、糞出しなどの作業が一気に増えます。何よりも難しいのは、観察・管理です。牛の性格も人と一緒に気の弱い強い、せつ



寒さが厳しく、雪深い冬の時期には、牛舎にて管理されます。

がち、のんびり屋、臆病など様々です。性格や状態をよく観察し「風邪を引いていないか」「ちゃんと食べているけど、ビタミン類や微量要素の過不足はないか」など、1頭1頭の状態を常に見極め、食の細かい牛にはエサの量を増やし、水分補給や飼料調整、ビタミン注入など適切な処置や管理をしています。この観察管理が大変な反面、一番牛飼いで面白い部分かもしれません。自分が思い描いているストーリーで、1頭の牛が生まれてきて、観察を欠かさず管理しながら大事に育て、良い霜降のお肉が生産された時には、これまでの苦労が報われた瞬間で嬉しい限りです。



牛舎に入ると、川村さんのことを待ちかねたかのように、一言にこっちを見て迎えてくれました。

### 今後の抱負や展望を聞かせてください。

石見銀山地区本部、肥育部会では、地域資源を生かした大田市生まれ大田市育ちの「石見銀山和牛」のブランド化を進めています。その中

でも川村牧場では、放牧と徹底した管理による美味しい肉質には自信があり、繁殖・肥育ともに牛を絶やさないようにしていきたいです。将来的には従業員を5人に増やしたいと考えています。規模を拡大するから人を増やすのではなく、働く人を増やしたいから規模を拡大するという考えです。大田市は働く場所の絶対数が都市部に比べて少ないので、若年者が大田市に残り、きちんと働いて稼いでいける環境づくりの1翼を、少しでも担えればと考えています。

## 石見銀山和牛 一口メモ

「石見銀山和牛ブランド推進協議会」は平成23年、大田市、JA石見銀山（当時）、繁殖・肥育農家ら関係機関が中心となり設立。石見銀山遺跡のネームバリューを活用した肉用牛の振興を図るため、ブランド化を図っている。大田市で生まれ育った肉用牛をブランド牛として認定し、おもにJAグリーンおおだの店頭で販売。ふるさと納税でも大田市の特産品として採用され、高評価を獲得。現在は、協議会が中心となり、肉の流通量と販売チャネルの両方を増やすための努力を続けており、認知度向上を図っている。



牛を中心に、三瓶山への思い、地域の思いを語る川村さんの姿がとても印象的でした。



# JALしまね総合ポイントカード おさいふカードを 作りませんか!

**会員  
募集中**

どなたでも簡単につくって、県内JA施設、店舗でご利用いただけます。  
JALしまねはおさいふカードを通じて、地域の活性化に貢献します。



## ポイント貯まる・使える

### 貯まったポイントは

- JA店舗・Aコープなどで使える、お買物券と交換していただけます
- カタログ商品と交換していただけますカタログはJA各支店にご用意しております
- ラピタなどでの買い物代金として1ポイント1円でご利用いただけます



**会員優待特典**  
カード提示により特別割引価格となります。

**全品 10%OFF**  
優待店舗は順次拡大中

### 組合員にご加入頂きますと、お得にポイントが貯まります。

JALしまねは総合ポイントカードで、地域の皆さまの暮らしの応援をしています。  
昨年度の会員は18万名で、2億500万ポイントをご利用いただきました。

雲南

## 新たな取り組み「雪下野菜」 来年度から本格始動

雲南地区本部は昨年8月から豪雪地帯である島根県飯南町で「雪下野菜」の栽培に着手しています。農家の冬期収入源、そして「南限の雪下野菜生産地」として観光資源にも生かしていく考えです。

2月20日から3月10日頃まで出雲市にあるイオンスタイル出雲で販売。営農指導に携わる高橋英次職員は「今回は試験的な意味合いもあり、売り場やお客さんの反応を見つつ、農家の皆さんとも協議したうえで来年度は本格的に進めていきたい」と新たな取り組みに期待しています。

以前から雪の下でキャベツを栽培しており、新たにニンジンと縮みホウレンソウを始めた同町の早船浩さん(84)は「今年は気温が低い日が続く、雪が解けず大変。雪が減ったタイミングなどで出荷し、皆さんに喜んでもらえれば」と話しました。



雪の下から縮みホウレンソウを収穫する早船さん

隠岐

## 果樹の剪定講習会を開催

隠岐地区本部は2月16日、隠岐の島町有木地区の森口光春さん所有の果樹園で果樹の剪定講習会を開催しました。果樹生産者、関係者等20人が参加し、隠岐支庁農林局の指導のもと、主要な果樹剪定の概略(主な果樹の結果習性)についての説明を受けた後、実際に柿、栗やイチジクの木を使って剪定方法を学びました。

出席者は、剪定をする際の注意点などを書き留めたりして、見事に選定されていく果樹を感心した様子で見学していました。

その後、参加者は剪定ばさみやのこぎりを握り、学んだことを活かしながら、柿と栗の剪定を行いました。

隠岐は梨やリンゴ、柑橘類など果樹全般何でも栽培できる土地柄とされています。今後もこのような研修会を定期的で開催し、生産者や部会の会員増につなげ、果樹の地産地消にも積極的に取り組んでまいります。



くにびき

## 「出荷奨励抽選キャンペーン」を実施！ 米出荷者を対象に計60人が当選

くにびき地区本部はこのほど、米の出荷者を対象とした「出荷奨励抽選キャンペーン」を実施し、応募者1,690人から合計60人の当選者を決めました。当選者にはJA商品券を贈呈します。

抽選会は、米生産者の出荷を促すことが目的。前年11月末までの出荷量実績に基づき、出荷袋数の多い出荷者を対象にした「大口賞」(商品券2万円分)、全出荷者が対象の「だんだん賞」(商品券5千円分)をそれぞれ選出します。

当日は、田中鈴木副本部長、中村隆富農経済部長、山根敏行米穀畜産課長が抽選箱からくじを引き、大口賞20人、だんだん賞40人を決定しました。

当選者の発表につきましては、商品の発送をもって替えさせていただきます。



くじを引く山根課長、田中副本部長、中村部長(左から)

やすぎ

## 農産加工品フェアを開催

2月3日、安来市飯島町にあるグリーンセンターはしま店で農産加工品フェアが開催されました。同フェアは「やすぎ地域地産地消プロジェクト」の一環として、安来地域の地産地消拡大を目的に、安来農林振興協議会、やすぎ直売部会、やすぎ地区本部等が協力して開催しています。

フェアでは、消費者が加工品を試食して、食味や外観等で点数をつけて投票してもらう事で、消費者の率直な意見や感想をもらうことを目的に16品がエントリーしました。

消費者からは「見た目も味付けも良かった」など加工品それぞれに様々な感想をもらい、今後の加工品の改良等に参考になるフェアとなりました。



最優秀賞 永田瞳さん「いちごのチーズスフレ」



優秀賞 山根寛子さん「やみつき大根」

## 斐川

### 保育園で鬼退治

斐川地区本部では2月2日、管内の荏原保育園で行われた節分の豆まきに鬼に扮したJA職員が参加し、一年の無病息災を願いました。

園児たちは、突然大きな声を出して登場する鬼から大声で逃げ回り、先生に抱きついたり、大粒の涙を流したりと大騒ぎ。最初は逃げまわっていた園児たちも、勇気を出して「おには～そと」「ふくは～うち」と声を掛けながら豆をまき、元気いっぱい鬼を追い払うことができました。

この日は、東部保育園、あい川保育園で行われた豆まきにも、役に成り切った9人のJA職員が参加し、園児たちを驚かせていました。園児は「最初は怖かったけれど鬼を退治できてよかった」「力いっぱい豆を投げたよ」などと話しながら、伝統行事を楽しんでいました。

この取り組みは地域との交流を目的に今後も継続して行う予定です。



青鬼に変装したJA職員



鬼に怯える園児たち

## 隠岐 どうぜん

### 冬期農家座談会を開催

隠岐どうぜん地区本部は2月2日～16日、海士町役場地産地消課、NOSAI東部と共催し、海士支店管内の農家組合員を対象とした冬期農家座談会を開きました。

座談会では、島前地域農業再生協議会から30年度の米の生産数量分配と経営所得安定対策など、海士町役場から29年度中山間地域等直接支払制度・多面的機能支払交付金の進捗状況などの説明を行いました。また、NOSAI東部から農業共済の加入や31年度から導入される収入保険制度など、JAからは29年産米の収穫結果と30年産米品質向上にむけた取り組みなどの説明を行いました。

当日は、当JAが取り組んでいる「JA自己改革」について、新谷徳昭本部長からの趣旨説明やDVD視聴も行い、取り組み内容とその意義等について理解を深めていただきました。

今後もJAに対する意見・要望などを踏まえて「地域に不可欠な組織」となるよう取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。



## 石見銀山

### 石見銀山西条柿組合設立

大田市西条柿生産組合と温泉津町西条柿生産組合がこのたび統合し、石見銀山西条柿生産組合として誕生しました。同組合は2月15日、大田市農林福祉会館で、「石見銀山西条柿生産組合設立総会」を開き、発起人の石橋幸人新組合長の挨拶のもと、組合の設立を出席者と祝いました。

同組合の設立は、平成29年から話し合いを重ね実現。組合員の高齢化、担い手不足などの問題の打開策として統合による西条柿の生産量、販売量増加を狙います。

今後は、「品質の良い美味しい西条柿づくり」をスローガンに先進地視察や栽培研修会を開き、石見銀山西条柿の品質向上を目指します。生産目標は、青秀以上を7割の秀品率、3L以上を5割の大玉率、1000\*以上を反収を目指し、出荷目標は60t、販売金額2100万円以上を目指します。



設立を喜ぶ石見銀山西条柿生産組合一同

## 出雲

### 自己改革の実現に向けて准組合員と交流 JAしまね出雲地区本部の9会場で

出雲地区本部では2月から3月にかけて、9会場で「准組合員の集い」を開催しています。自己改革の一環で実施するもので、JAが地域農業の応援団と位置づける准組合員の皆様への情報発信と意見交換により、地域におけるJAの役割について理解を求めます。2月16日には第1回として今市支店、出雲支店が合同開催し、約20人が参加しました。

当日は、同地区本部の飯國荘一理事のあいさつに続いてJA紹介のDVDを上映。DVDは同地区本部で作成したもので、営農・購買・金融・共済など多岐にわたる事業や地域貢献への取り組みをPRしました。その後JA職員による相続講座、健康体操を実施。意見交換の場も設けました。講座、レクリエーションなどは、准組合員の皆様とのつながり強化を目的に会場ごとに企画します。

同地区本部は、1月には管内の認定農業者・認定新規就農者との交流会も開催。自己改革の実現に向け、直接意見や要望を聞く機会を増やしています。



あいさつをする飯國理事

## JA女子大生がヨガを習う

JA女子大学西いわみ校は2月6日、益田市駅前町の西いわみ地区本部で第2回のカリキュラムとなるヨガ教室を行いました。益田市で活躍しているヨガインストラクターの吉賀梨紗先生を講師として招き、「初心者でもできるリラックスヨガ」をテーマにヨガの手ほどきを教えていただきました。

「痛いことをしない」「他の人と比べず自分と向き合う」「呼吸をすることを忘れない」の3つのポイントをもとに、腹式呼吸と胸式呼吸の違いや肩甲骨のストレッチに効果がある「ワシのポーズ」などを教わりました。

参加した女子大生は「痛いけど気持ちいい」「ヨガをしたことで体が温まった。家でもやってみたい」と感想を話しました。次回は4月に「ブチ野菜のプランター栽培講習会」を開催予定です。

食料・農林漁業・環境  
シンポジウムを開催

JAしまねなど県内の28機関・団体が構成する食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラムは2月10日、松江市のくにびきメッセで食料・農林漁業・環境シンポジウムを開き、県内各地から約120人が参加しました。14回目となる今回は、中山間地域の活性化と「小さな拠点づくり」をテーマに、講演やパネルディスカッションを通して集落の持続可能性について考えました。

講演では島根大学教育学部の作野広和教授が、中山間地域で集落生活圏を維持するための生活サービス機能の集約・確保と、集落生活圏内外との交通ネットワーク化（小さな拠点づくり）の必要性を訴えました。

パネルディスカッションでは、波多コミュニティ協議会・山中満寿夫会長、NPO法人別府安心ネット・樋ヶ昭義理事長、ときめきの里真砂・大庭完会長がパネリストとして参加。コーディネーターに島根大学の平塚貴彦名誉教授、アドバイザーに作野教授を迎え、パネリストの活動状況を報告するとともに、様々な意見を交わしました。



パネルディスカッションで意見を交わすパネリストら

## 積雪に伴う農業被害対策はじまる

島根おおち地区本部管内では、1月に発生した降雪は平年の8倍を超えており、農業用ハウスが倒壊するなど甚大な被害が発生しました。全半壊したハウスは80棟以上あり、管内の邑南町と美郷町内で被害が出ています。被害を受け、当地区本部では、早期の施設復旧に向けた取り組みを行なうための「雪害対策会議」を開催しました。

会議では、再建への基礎資料として「再建に向けた意向調査」を実施し、具体的な対策の立案に向け、関係機関と連携し取り組むことを話し合いました。ただ、今回の雪はとて多量で、撤去支援と再建に時間がかかることが予側されま。早期の再建築意向等を確認し、安全に作業開始できる所から始めなければならない状況となっています。



支援内容は以下のとおりです。

## 【支援内容】

(1)倒壊ハウスの撤去作業（解体および搬出）支援事業

- ①撤去作業（解体・搬出）作業支援
- ②JA職員等による解体・撤去作業支援

(2)ハウスの再建支援事業

(3)実施期間

- ①倒壊ハウスの撤去作業支援  
平成30年2月26日～3月31日まで
- ②ハウスの再建支援  
平成30年2月26日～9月30日まで

## 組合長が農家訪問

いわみ中央地区本部では2月2日、JAしまね農業振興支援事業を利用し事業拡大をした農家をJAしまね竹下正幸組合長が訪問しました。

浜田市弥栄町で繁殖和牛経営に取り組む佐々木祥二さんは、「しまね和牛増頭支援」等の事業を利用して、繁殖牛雌の頭数拡大を実現しました。佐々木さんは「素牛価格が高い中で、JAの事業を利用し増頭することができた。今後もJAの事業を利用したい。地域に和牛繁殖経営の仲間がいないので、JAも仲間づくりに関与して欲しい」と語りました。

また、先月の大雪でビニールハウス堆肥舎が倒壊した様子を視察した竹下組合長は、「今後の災害復旧も併せて県や市の支援も受けながらJAとしても対応して行きたい」と励ましました。



近況について意見を交わす竹下組合長(左)と佐々木さん



倒壊したビニールハウス

# ジャガイモ

## 萌芽後の上手な管理

板木技術士事務所 ● 板木利隆

ジャガイモの芋は塊茎といわれることから分かるように、種芋から地上に向かって伸びた茎から横向きに何本も発生した地下茎の先端が膨らんで形成されるものです。

種芋には芽が数個以上あるので、全部伸ばすと、土中で込み合い、芋になる茎が多過ぎて大きな芋が付かなくなってしまいます。芽が地上に出てきたら、勢いの良い2本だけを残して他の芽は取り除きます。実際の作業は、残す芽の周りの地面を指先で押さえ動かさないよう注意して横方向にかき取るか、はさみを少し土に差し込んで切り取ります。

ただし、寒気が去り難く、強い晩霜がありそうなときは、芽かきを遅らせ、あえて込み合わせるようにし、危険がなくなってから芽かきをするようにしましょう。そうすると多くの芽が寄り添い、葉が重なっているので、下の方の芽は寒害を受けず全滅を免がれるからです。

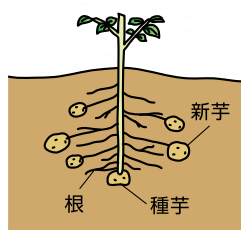
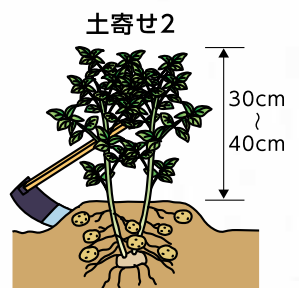
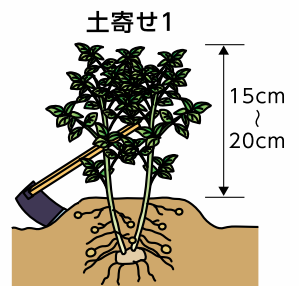
新芋は地表近くに付き、肥大してくるので、種芋から上の土が少ないと芋は十分に肥大せず、地表に現れ緑化する物も出てきますので、株元に土寄せをしてやる必要があります。この土寄せは、あまり早い時期に行くと地温の上昇を妨げるので、芽が15~20cmの高さに伸びてからにし、1回の量はせいぜい6~7cmぐらいとし、2回に分けて行います。

土寄せをする前に、株の周りに化成肥料と油かすを1株当たり各大さじ1杯ほどばらまき、土と混ぜるようにしながら株先へ土を寄せます。

気温が上がり地上部が旺盛に伸びる頃になると病害虫が

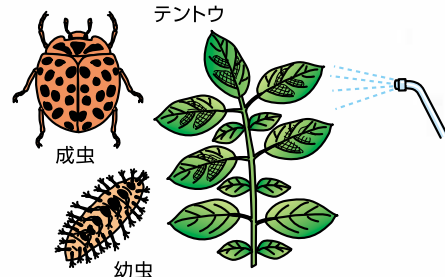
発生し始めます。特に葉に湿った黒褐色の斑点が入る疫病は大敵、これはトマトにも伝染するので、早めに薬剤を散布して防ぎましょう。害虫ではテントウムシダマシ（オオニジュウヤホシテントウ）が発生し、成虫、幼虫共に葉の裏側から葉脈を残して食害するので、葉を網目状にしてしまいます。放置しておくと近くのナスなどにも被害が及びますので、早めに適応薬剤を散布して防ぎましょう。

芋を掘り上げてみたら表面があばた状になっていることがあります。これはそうか病の被害です。乾燥した場合、特に畑が酸性気味の場合に発生しやすいので、来年は過剰な石灰は施さないようにしましょう。



### 病害虫駆除

オオニジュウヤホシテントウ



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



## タテのカギ



- ① 稲の種をまいて育てる場所
- ④ ミツバやパクチーは——科の植物です
- ⑥ 進物に付けます
- ⑦ 煮ても生でもおろしてもおいしい野菜
- ⑨ 寒冷の反対語
- ⑩ この箱の——は何か当ててみて!
- ⑫ 給与から税金や社会保険料などを引いた残り
- ⑭ 日本で作った物のこと
- ⑯ 床の間に飾る物の一つ
- ⑰ かまぼこの土台になります
- ⑱ ——は身を助ける
- ⑲ 工事が終わって建築物が出来上がること

## ヨコのカギ



- ① 春の野に咲く黄色い花
- ② タカに似た大きな鳥
- ③ 『考える人』を作った彫刻家
- ④ 試合中のボクサーに指示を出したり手当てをしたり
- ⑤ 肥料の三要素は窒素、——酸、カリウムです
- ⑧ 足の速い人のこと。神様の名前です
- ⑨ 神社や寺で引きます
- ⑪ went は go の——です
- ⑬ 映像が——的に見える3D映画
- ⑮ 春の山を薄いピンク色に染める花
- ⑯ 光が当たると反対側にできま
- ⑰ 旧国名の一つ。現在の三重県の大部分

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	6		10		16	18
		C				
2			11	14		B
		9				
3	7			15		19
	8		12			
4					17	
		D				
5			13			A

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JAしまね 出雲地区本部 情報システム課 「クイズ」係  
平成30年4月5日(木)(当日消印有効)

## ◆先月号の答え◆ 「ネコヤナギ」

ヒ	ナ	ニ	キ	ヨ	ウ
カ	ユ	ム	ギ		
ト	ビ	ウ	オ	リ	ス
ウ		シ	ヤ	ク	イ
ジ	ヨ	コ	ン	ハ	ス
	ネ	ジ	セ	ン	
ハ	ツ	カ	ダ	イ	コ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## 旬の食材を食べよう!

春は「キャベツ」や「あさり」など、旬の食材が多い季節。最近では年中みかける食材も多くありますが、やはり旬の食材は何か一味違う。なんて思いませんか?そこで、旬の食材の良いところをお知らせします!

**【その1】**旬とは野菜にとって「最も生育条件が揃った環境で育てられ、最も成熟している時期」。そんな旬の時期に収穫した野菜は香りやうまみが豊富なので、味が濃く感じられます。そのため、少ない調味料でもおいしく味わうことができ、塩分や糖分などのとりすぎを抑えるのに役立ちます。

**【その2】**味もさることながら、栄養分も最も高い状態にあるのです。例えば、冬が旬のホウレン草の場合、冬季の低温の中でじっくりと太陽光線を浴びて、地道に光合成を行っています。そうすることで、じわじわと良質な栄養分を蓄えているのです。旬のホウレン草とそうでない季節外れのホウレン草の栄養価を比較すると、2倍(それ以上の違いがあると言われています)。

**【その3】**旬は私たちの体に必要な物を季節ごとに与えてくれます。例えば春には、運動量や汗をかく頻度が比較的低い冬の間にたまった老廃物を排出するためにも苦いものを食べるとよいとされています。春野菜に特有の苦み成分には植物性アルカロイドという活性酸素を排除する働きがあり、老廃物を体外に排出するのを助けたり、肝臓の機能を高めて解毒作用や代謝機能を高めたりすると言われています。「ふきのとう」や「ウド」などの食材が旬を迎え、私たちはこれらの野菜をとっても美味しいと感じます。それは「ふきのとう」や「ウド」などが、春を迎えた私たちの体が必要としているからです。だからこそ、私たちはより美味しいと感じるのです。ただし、これらは多量に摂取するとお腹を壊すことがあるので、上手に食事に取り入れましょう。

**【その4】**旬の時期にはたくさん収穫され市場に出回る量が増えるため、お求めやすい価格になります。家計を預かる主婦には気になるポイントの1つです。よね。

こんなに良いところ尽くめの旬の食材を食べないのはいけません!ぜひ、旬を意識して、食材選びをしてみてください。



安全・安心届けます  
出雲で採れるうまいもん

3月

# 青ネギ



島根県農業協同組合  
いずも青ネギ部会  
稲田 準さん

## 生産者インタビュー

今月は灘分町で青ネギを栽培する島根県農業協同組合いずも青ネギ部会の稲田準さんにお話を伺いました！

青ネギ栽培を始めたきっかけは何ですか？

元々県外で別の仕事をしていましたが、家が農地を広げたのをきっかけに地元に戻り就農しました。もうすぐ6年になりますが、就農後は菌床しいたけなどを栽培していました。青ネギ栽培は、約14年前に両親が始めました。現在両親から引き継ぎながら栽培方法を覚えている最中です。

栽培をするうえで心がけていることは何ですか？

安全・安心なものを皆さんにお届けすることが第一です。部会のグループで「美味しまね認証」を取得しており、防除の記録などをしっかりと記載するなど生産工程の管理を徹底しています。また、使用する農薬などの決められた基準、制限を遵守したうえで、可能な限り良いネギができるよう、手間をかけて栽培するよう心がけています。

青ネギ栽培の良い面は何ですか？

収益性を考えると、周年栽培できることは大きな魅力です。薬味など、いろいろな料理で使われるので、需要も安定しています。また、比較的軽量の作物なので、収穫時の負担も少なく、高齢になっても続けることができると考えています。

大変なところは何か？

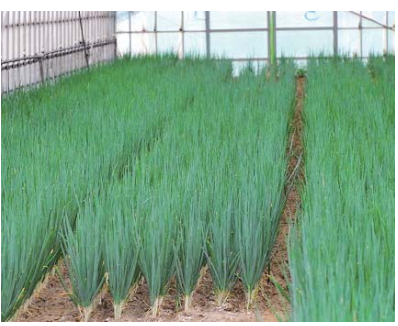
天候に左右されるのが大変ですね。周年栽培できる作物で、真夏や真冬でも栽培をしていますが、極端な高温、低温のときがあると、被害を受けることもあります。今年度は秋ごろから日照不足と低温が続いて不調でしたが、その上に2月上旬の大寒波で大きな被害を受けました。こんな年は滅多にありません。これからは暖かくなってくるので、また皆さんに良いネギをお届けできると思います。

今後の目標を教えてください。

収益性を上げるためにも、回転率を上げていきたいと考えています。そのためにも、しっかりと知識を身につけて、手間をかけて頑張りたいです。頑張れば頑張っただけ自分の収益につながっていくというのは農業の魅力だと思います。若い人にも農業、そして青ネギ栽培に興味を持ってもらえると嬉しいです。

最後に青ネギのPRをお願いします。

これからも安全・安心を徹底し、美味しい青ネギを作りたいと思いますので、ぜひいろいろな料理で食べていただきたいと思います。



## 青ネギの成分

青ネギの緑の葉の部分には、粘膜の健康を守るβ-カロテン、抗菌作用のあるビタミンCをたっぷり含んでいます。また、カルシウム、鉄も豊富に含んでいる緑黄色野菜です。

ネギ独特の刺激臭は、ニンニクやタマネギにも含まれる、アリシンという栄養成分によるものです。このアリシンは、ビタミンB<sub>1</sub>の吸収を高め、疲労を回復させる効果や食欲を増進し、胃もたれを防ぐなどの消化促進作用があるといわれています。また血液をサラサラにして血行を良くする効果も期待できます。

アリシンは時間が経つと減っていくので、長い時間煮たりせず、調理する際はさっと焼いたり炒めて食べることで、より効果的に摂取できるのでおすすめです。

## 青ネギの収穫

青ネギはハウスを利用して周年で栽培します。通常は種まきをしてから2ヶ月で収穫しますが、冬場は4、5ヶ月で収穫を迎えます。周年栽培のため1年間に何度も種まきと収穫を繰り返します。

収穫は早朝から行い、50〜70センチの長さで抜き取っていきます。収穫した青ネギは調製作業をして、その日の午後には集荷所に持ち込みます。

太陽の日差しを浴びてぐんぐん伸びる青ネギ。栄養価も高くおいしい青ネギをいろんな料理に活用しましょう！

## ケーブルテレビで放送!

3月のテレビ番組「JAいずもびより」では、本誌で取材させていただいた稲田準さんにご登場いただき、「青ネギ」を特集いたします。放送日は出雲ケーブルビジョン(icv)が3月20日(火)と3月27日(火)の午後5時から(再放送・総集編有)、雲州わがこテレビ(ひらたCATV)が3月24日(土)、25日(日)、26日(月)の番組内で、本誌とも見比べながらお楽しみください。

尚、今回の視聴者プレゼントも先月に続いて「いちご」を予定しています!ぜひ最後までご視聴くださいませ!

# 青ねぎの美味しいレシピ

### 青ねぎとタコの酢味噌和え



#### 〈材料〉[2人分]

- 青ねぎ …… 100g
- 茹でタコ …… 70g
- 白味噌 …… 50g
- 酢 …… 大さじ2
- 砂糖 …… 大さじ2
- チューブからし1cm

#### 〈作り方〉

- ①Aを混ぜ合わせ酢味噌を作る。
- ②青ねぎは4〜5cmの長さに切る。
- ③茹でタコは2〜3mmの斜め薄切りに切る。
- ④鍋にお湯を沸かし、沸騰したら青ねぎの白い部分を入れて少し茹で、その後青い部分を入れる。
- ⑤ざるにあげて時々混ぜながら冷ます。
- ⑥青ねぎが冷めたらしっかり水気を絞り、①で作った酢味噌とタコを混ぜ合わせて完成。

### 青ねぎポークソテー



#### 〈材料〉[2〜3人分]

- 豚かたまり肉(ヒレ) …… 300g
- 青ねぎ …… 1束
- 片栗粉 …… 少々
- 塩コショウ …… 少々
- サラダ油 …… 大さじ1
- しょうゆ 大さじ1
- 酒 …… 大さじ1
- みりん …… 小さじ1

#### 〈作り方〉

- ①青ねぎを5cmの幅に切る。
- ②豚肉は厚さ1cmの一口大に切り、塩コショウをかけ片栗粉をまぶす。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、豚肉の両面を焼いて火を通し焼いたらお皿にとる。
- ④そのフライパンに青ねぎとAの調味料を入れて軽く炒めて火を止める。
- ⑤お皿にとっておいたお肉の上に青ねぎを乗せて完成。

第3回

# JAしまね出雲女性部まつり & 家の光大会

高野智子部長の挨拶



JAしまね出雲女性部は3月3日、「第3回JAしまね出雲女性部まつり&家の光大会」をラピタ本店大ホールで開きました。女性部員約600人が参加し、優良活動グループの表彰や舞台発表、作品展示を通して部員相互の交流を深めました。

## 優良活動グループ表彰式

優良活動グループ表彰は、JA女性部組織の活性化・教育文化活動の充実を目指し毎年表彰しており、平成29年度は89グループから応募がありました。

JAしまね出雲地区本部石川寿樹本部長が【仲間づくり部門】【食と農をつなぐ活動部門】で入賞したグループに表彰状と賞金を贈呈しました。また、【環境保全活動部門】のラピタ環境活動支援賞は当初5グループが受賞の予定でしたが、優良活動グループが多く審査が難航。今回は7グループを表彰することとし、川上弘信生活部長から表彰状と賞金を贈呈しました。

【みどりのカーテン部門】では、JAしまね出雲地区本部とJAしまね出雲女性部の統一行動として取り組んだ「みどりのカーテン」活動において、省エネ効果ならびに店舗美粧化に効果があり、収穫物の加工において優秀と認められたブロックを表彰しました。



その他、女性部とJAが一体となり「家の光」愛読者拡大運動に積極的に取り組んだ支店を【家の光愛読者拡大運動優績支店・支部】として表彰したほか、正組合員加入運動に積極的に取り組んだ支部を【JAしまね出雲女性部正組合員加入促進運動優績支店・支部】として表彰しました。

表彰グループは次のとおりです。

### 仲間づくり部門

- 最優秀賞＝本部「ニキータ」
- 優 秀 賞＝きづき支部「舞踊グループ出雲阿国」
- 優 秀 賞＝高松支部「高松女性部市場サークル」

### 食と農をつなぐ活動部門

- 最優秀賞＝高浜支部「高浜女性部」
- 優 秀 賞＝鳶巣支部「鳶巣つばきの会」
- 優 秀 賞＝園支部「浜っ娘グループ」

### 環境保全活動部門

- ラピタ環境活動支援賞  
乙立支部「乙立女性部」  
本 部「元気塾」  
高浜支部「高浜女性部 園芸教室」  
大津支部「JA大津女性部 環境グループ」  
塩冶支部「JAしまね出雲女性部 塩冶支部」  
神門支部「家の光活用 れんこんグループ」  
東 支 部「東あみものサークル」

### 家の光愛読者拡大運動優績支店・支部

- 教育文化活動優績賞  
大津支店・国富支店・園支店

### みどりのカーテン部門

- 最優秀賞＝西部ブロック
- 優 秀 賞＝中部ブロック
- 優 良 賞＝東部ブロック・河南ブロック  
南部ブロック

### JAしまね出雲女性部正組合員加入促進運動優績支店・支部

- 優 績 賞＝川跡支部・高松支部・荒茅支部・神西支部・朝山支部・佐田支部

## グループ作品展

作品展示コーナーには、家の光記事活用作品、パッチワーク、編み物、手芸品など、各地区の女性部グループが日頃の活動で制作した力作が並び、来場者の目を惹きつけていました。



## 舞台発表 & 「えんまん座」 家の光記事活用体験発表



【えんまん座】「七福神」

塩冶支部のグループ「えんまん座」座長の飯國恵美子さんが、「第60回記念全国家の光大会」の記事活用体験発表の部で、最優秀賞の【志村源太郎記念賞】を受賞した『輝く～私たちのえんまん座』を改めて女性部まつりで発表しました。グループ設立の経緯や活動への思いなどを発表した後、「えんまん座」のみなさんが代表作「七福神」を披露し、会場は大いに盛り上がりしました。

その他の各地区女性部4グループも、ハンドベル、踊り、銭太鼓、和太鼓でそれぞれ女性部まつりを盛り上げました。



飯國さんの体験発表



【朝山支部 ハンドベルグループ】ハンドベル演奏「朝山ハンドベルグループ with N.F.F.」ハンドベルの調べに耳を傾けていると、突然踊り子がフラダンスで登場！意表を突かれました。



【河南ブロック有志による踊り】「河内おとこ節」「ソーランナイト」総勢約20人が舞台を埋め尽くし熱演。息の合った踊りに会場は大盛り上がり！



【西田支部 すみれ教室 銭太鼓】浪曲太鼓「日本列島100歳音頭」華やかな衣装と華麗な演技で会場を魅了！すみれ教室の活動は「JAしまねびより」2月号でもご紹介しています！



【和太鼓 縁いにしえの唄】生命の詩」体の芯まで響く迫力ある演奏に会場の空気も変わります。舞台発表のトリを務めました！

## 小学生作文コンクール表彰・発表

【第39回みどりをまもる小学生作文コンクール】で、【島根県知事賞】を受賞した塩冶小学校1年の井上柊奈香さんと、【島根県教育委員会教育長賞】を受賞した井上優真さんが、JAしまね女性部の長島千代子部長から表彰状とトロフィーを受け取りました。表彰後は受賞した作文を発表。農業をしているおじいさん、おばあさんへの思いが真っ直ぐに伝わってくる素晴らしい発表で、会場には感嘆の声が上がりました。作文の内容は「JAしまねびより」2月号に掲載しています。



井上柊奈香さん  
「ばばのはたけはまほうがいっぱい」



井上優真さん  
「祖父の手と仕事の大変さ」



長島部長と記念写真

ほっとで楽しいニュースが満載！

## 担い手対象の巡回人間ドックを開催 厚生連と連携し健康管理を支援

J Aしまね出雲地区本部とJ A島根厚生連は11月から2月にかけて管内の担い手を対象とした巡回人間ドック「担い手ドック」を行いました。4会場で計11回開催し、298人が受診。管内の認定農業者、営農法人、集落営農組合、畜産農家等に案内文書を送り、同地区本部のTACが声をかけて受診を促しました。

「担い手ドック」では特定健診のほか、X線検査、エコー検査、免疫検査などさまざまな検査に対応し、血管硬化の検査や筋肉量調査といった独自項目も実施しました。また、J Aしまね農業振興事業からの助成などにより低料金で実施し、担い手の負担軽減を図っています。認定農業者として受診した同地区本部の石飛忠宏理事は「農業者は仕事重視で健康管理は後回しになることも多い。受診の良い機会になる」と話しました。

平成25年度から実施し、今回が5回目。受診者は年々増加しています。昨年度は253人が受診し、がんなどの早期発見につながるケースもありました。受診者からは「がんが早期発見でき回復することができた。頼まれての受診だったが、感謝している」「自分の健康を振り返るきっかけになった。今後とも継続してほしい」といった声も上がり、好評を得ています。



当日もTACが受付を担当

## 豊作祈願し種蒔き

### J Aしまね出雲葉たばこ部会

J Aしまね出雲葉たばこ部会は2月15日、雲南市で葉たばこの種蒔きを行いました。雲南市で栽培する生産者と共同で行っているもので、種蒔きには生産者とその家族、たばこ耕作組合、J Aしまね出雲地区本部から計9人が参加。非常に小さい葉たばこの種を、水と混ぜ合わせ、60枚あまりの苗床にジョウロで満遍なく蒔いていきました。

かつては出雲市内でもいたるところで葉たばこの栽培が行われていましたが、たばこ市場の縮小などで年々減少。現在は管内で2軒が栽培に取り組んでいます。同部会の川上善夫部会長は「葉たばこは安定して収入につながり、良いものを作ると収入が増える励みもある。生産者は少なくなっているが、頑張って栽培していきたい」と話しました。

2月27日には、ジョウロで種蒔きをして密集して生えた芽を、適度な間隔で育成できるように間引きを行いました。その後は生産者それぞれが仮植・育苗して4月頃に定植する予定で、収穫は5月末頃から9月頃まで行われます。



ジョウロで種を蒔く生産者



2月27日に間引きを実施



葉たばこの種

## 育てた大豆で豆腐作り

### J Aしまね出雲地区本部が指導

出雲市立高松小学校の4年生約90人が2月13日、総合的な学習の時間で豆腐作りを体験しました。同校では食への関心を高めることを目的に、児童が育てた大豆を使った豆腐づくり・みそづくりを毎年行っています。当日はJ Aしまね出雲地区本部の生活文化協力員3人と職員3人が指導に当たりました。

児童は、水につけておいた大豆をミキサーにかけて液状にするところから作業を開始。豆乳とおからに分け、にがりを加えて豆腐を作る一連の工程を体験しました。児童たちは「家でも作ってみたい」「持ち帰って家族で食べるのが楽しみ」と感想を話しました。

みそづくりは2月19日に実施。同地区本部女性部のみそ加工メンバーとJ A職員3人が指導にあたりました。児童たちは、麴とあらかじめ煮ておいた大豆をすりばちですりつぶし、麴、麴、大豆の煮汁と混ぜ合わせた後、団子状にして、空気を抜くためそ樽に投げ入れました。仕込んだみそは5年生になったときに調理実習で使う予定です。



こし袋を使いおからと豆乳に分けた(豆腐づくり)



すり鉢で大豆と麴をすりつぶした(みそづくり)

## 女性部員が親睦深める 園支部「女性部の集い」開催

JＡしまね出雲女性部園支部は2月22日、JＡしまね園支店で「平成29年度 園支部女性部の集い」を開催しました。女性部員同士の交流を目的に毎年開催しているもので、部員約40人が参加しました。

集いには、同女性部塩冶支部の劇団「えんまん座」の飯國恵美子座長と、坂本淳子支部長を招き、「輝く私達のえんまん座」と題して講演を行いました。飯國さんは、2月15日に開かれた「第60回記念全国家の光大会」の記事活用の部に島根県代表として出場し、「えんまん座」の体験発表で最優秀賞を受賞。当日はその体験発表を園支部の女性部員に披露したほか、設立時のエピソードなどを紹介しました。また、坂本支部長からは「えんまん座」の活動も含め、情報発信に力を入れる塩冶支部の取り組みについて話がありました。

当日は女性部員たちが作成した手芸作品などが展示され、会場を彩りました。終わりにはJＡ女性の歌「明日輝くために」の歌にあわせ、全員でレインボー体操をするなど、部員同士の交流を深めました。



飯國座長と坂本支部長が講演した

## 市森集落営農組合 協業経営型へステップアップ

市森集落営農組合の協業化総会が2月17日、市森集会所で行われました。

同組合は平成9年に作業受託型組合として発足し、この度協業経営型へステップアップしました。組合員数は21人、経営面積は約7.6ha。市森地区の水田農業の維持・発展に貢献することを基本方針とし、組合員が一体となって効率的な農業経営を実施していくことを申し合わせました。

同組合では、水稻を中心に品質の向上と生産コストの低減、作業の効率化に取り組み収益の増大に努めます。



協業化総会を開催

## JＡしまねラピタ農産物直売会 定期総会開催

JＡしまねラピタ農産物直売会は2月26日、ラピタ本店で定期総会を開催しました。会員約120人が出席し、平成29年度の事業報告、平成30年度の事業計画など4議案が承認されました。また、役員体制の変更も行われ、同会設立当初から会長を務めていた佐野祐治さんが退任。今後副会長の石富雄二さんが会長代行を務めます。総会では「直売コーナー管理・運営要項」「コンプライアンスマニュアル」の確認も行われ、安全・安心・新鮮な農産物の安定供給と、統制の取れた売り場作りに向けて気持ちを新たにしました。

同会は平成14年にラピタの直売コーナーに出品する生産者で組織され、以来順調に規模を拡大してきました。平成26年度には販売額4億円を突破し、昨年度は約4億3,600万円を計上。今後も年間を通した販売物の確保と、ニーズに対応できる商品作りを行うことで、販売額5億円を目指します。



退任にあたって挨拶をする佐野さん(中央)と会長代行を務める石富さん(左)

## 家庭菜園向けに園芸教室を開催 JＡしまね出雲地区本部

JＡしまね出雲地区本部中部営農センターは2月15日、家庭菜園向けの園芸教室を開きました。JＡ職員を講師に2会場で開催。同地区本部中部ブロック管内から合わせて約50人が参加しました。

同ブロックでは、園芸教室を約10年前から実施しており、好評を得ています。講習は年5回で、座学のほか、圃場での現地講習も企画。参加者へ苗のプレゼントなども行います。初回は、参加者から事前に受付けた質問に回答したほか、今年の作付けに向けてタマネギ、イチゴ、ジャガイモなどの栽培方法を説明しました。講習は途中からでも参加できます。

また、同地区本部の生活購買店舗ラピタの農産物直売コーナーで農産物や加工品を販売するJＡしまねラピタ農産物直売会の概要を紹介。家庭菜園に取組む参加者に、少量からでも農産物を販売できる場として紹介することで会員増につなげます。



初回は座学で栽培方法などを説明

## 国富小学校 4年生 みそづくりに挑戦

出雲市立国富小学校の4年生30人が2月21日、女性部員とJA職員の指導を受けながら、みそづくりを体験しました。

大豆をつぶし、麴、大豆の煮汁、塩を混ぜて樽に仕込むまでの一連の流れを体験。大豆はやわらかく煮たものを大きなたらいに入れ、みんなで協力して手でつぶしました。仕込んだみそは5年生になったときの調理実習でみそ汁を作る際に使う予定です。

使用した大豆は、昨年6月に児童らが植えたもの。11月には自分たちで収穫もしました。地産地消について学ぶことや、農業に触れ合うことを目的に毎年行っています。

児童は「はじめてのみそづくりだった」「家でも作ってみたい」などと感想を話しました。



協力してみそをつぶす児童ら

## 豆腐作りで園児と交流 園地区農業担い手女性の会

外園保育園の園児16人が2月19日、出雲市西園町の交流館はまぼうふうで豆腐作りを体験しました。管理栄養士の山本知子さんを講師に、園地区農業担い手女性の会の会員ら約10人と、大豆約2キロを使って豆腐を作りました。

使用した大豆は、同町の空きぶどう園を活用し一昨年栽培したもの。同保育園の園児も種まきなどで栽培に関わりました。当日は同会の会員の指導のもと、大豆の量を計ったり、固まった豆乳をざるに移したりする作業を体験。待ち時間には家の光の読み聞かせを行い、世代間交流を深めました。

同会の藤江美由紀会長（JAしまね理事）は「地域農業の担い手と子どもたちが交流を深めることは地域の活性化につながります。空き農地も活用し、今後もいろいろな取り組みを続けていきたい」と話しました。



水の量を計ってミキサーに入れる園児

ほっとで楽しいニュースが満載!

## 健康ライフかわら版

### 3月は自死対策強化月間です

島根県の自死者数は、近年、減少傾向にはありますが、依然として、年間145人前後の自死が発生しています。特に20代～50代の自死者数が多い現状があります。

島根県では、「島根県自死対策総合計画」を策定し、自死対策を進めています。国では「自殺総合対策大綱」の改定があり、それに合わせて「島根県自死対策総合計画」を見直し中です。島根県の自死者数は、図1の通りです。自死の要因は、健康問題や経済・生活問題と様々ですが、特にうつ病との関連が大きいと言われています。身近な問題として、関心を持ち、正しい知識を持ちましょう。

悩みを抱えている人の“サイン”に気づき、共に支え合い、自死を予防しましょう。

まずは、自分の心の不調に気づくことが重要です。図2で自己チェックをしてみましょう。

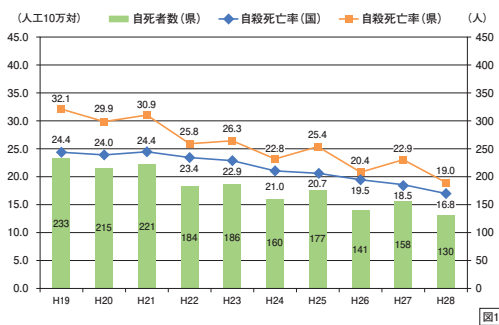
うつ病の可能性があるという結果が出た場合は、早めにかかりつけ医や専門機関へご相談ください。

～出雲保健所では、下記のとおり心の健康相談を行っています～

- ①精神科医による心の健康相談（要予約）
  - 日時：毎月第1・第3水曜日 13:00～14:30
- ②酒がい相談員によるお酒の困り事相談（要予約）
  - 日時：第2水曜日 9:00～11:00
- ③保健師による相談（随時）
  - ※事前にご連絡ください。

お問い合わせ先 出雲保健所 心の健康支援課 ☎21-1653

### 島根県の自死者数・自殺死亡率の推移



### うつ病の自己チェック

最近(ここ2週間ほど)こんなことが続いていませんか?

1. 毎日のように、憂うつな気分または沈んだ気持ちがある。
2. 何事にも興味がわかない。いつも楽しめていたことが楽しめない。

この項目が一つでも当てはまる方は医師に相談して下さい。その他、以下のような症状が毎日のようにある場合には医師に伝えましょう。

3. 食欲の低下または上昇、あるいは体重の増減がある
4. 睡眠の悩みがある(寝付きが悪い、真夜中や早朝に目が覚める。寝過ぎる)
5. 話し方や動作が鈍くなる。イライラしたり落ち着きがない。
6. 疲れを感じたり、気力がわかない。
7. 「自分は価値のない人間だ」「悪いことをした」などと感じる。
8. 仕事でもプライベートでも、集中したり決断したりすることが難しい。
9. 「死んだ方がましだ」「生きていくくない」等と考える。

1・2のどちらかが「○」で、さらに1～9で5つ以上「○」のときうつ病の可能性がります。



## JALしまね 平成30年度職員採用(平成31年4月採用)募集要項

以下のとおり職員(正職員)採用選考試験を行います。

- ◆ 募集区分 / 本店採用・地区本部採用
- ◆ 応募資格 / ①平成31年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校卒業見込の方  
②大学院・大学・短大・高専・専修学校を卒業して3年以内の方
- ◆ 採用予定者数 / 60名程度
- ◆ 職種 / 正職員
- ◆ 応募受付期間 / 平成30年4月9日(月)～5月11日(金)期間内必着
- ◆ 応募書類 / ①自筆履歴書(写真貼付)  
②卒業見込証明書または卒業証書  
③学業成績証明書  
④受験票添付用写真 1枚(タテ4cm ヨコ3cm 6ヶ月以内撮影)  
※申込に際しての提出書類はお返し致しません。
- ◆ 書類提出先 / 島根県農業協同組合 本店人事教育部 人事課(〒690-0887 島根県松江市殿町19番地1)
- ◆ 選考方法 / ①第一次選考 筆記試験(基礎能力試験・適正検査・論文)・面接試験  
②第二次選考 面接試験
- ◆ 採用試験期日 / ①第一次選考 平成30年6月8日(金)
- ◆ 採用試験場所 / 「ラピタウエディングパレス」3階 (〒693-8587 島根県出雲市今市町87番地)
- ◆ お知らせ / **平成31年4月職員の採用は、地区本部採用・本店採用があります。**  
地区本部採用:勤務を希望する地区本部での配属となります。  
本店採用:本店を含む県下全域(転居を伴う配置を含む)の配属となります。  
※地区本部採用については、各地区本部ホームページの採用情報欄を参照ください。

## JALしまね 平成30年度店舗職員採用(平成31年4月採用)募集要項

以下のとおり職員(店舗職員)採用選考試験を行います。

- ◆ 募集区分 / 地区本部採用
- ◆ 応募資格 / ①平成31年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校卒業見込の方  
②大学院・大学・短大・高専・専修学校を卒業して3年以内の方
- ◆ 採用予定者数 / 若干名
- ◆ 職種 / JALしまね出雲地区本部が行う生活購買事業(ラピタ)の店舗運営業務(商品・売場管理、販売促進等)
- ◆ 応募受付期間 / 平成30年4月9日(月)～5月11日(金)期間内必着
- ◆ 応募書類 / ①自筆履歴書(写真貼付)  
②卒業見込証明書または卒業証書  
③学業成績証明書  
④受験票添付用写真 1枚(タテ4cm ヨコ3cm 6ヶ月以内撮影)  
※申込に際しての提出書類はお返し致しません。
- ◆ 書類提出先 / 島根県農業協同組合 本店人事教育部 人事課(〒690-0887 島根県松江市殿町19番地1)  
封筒の表に朱書きで「店舗職員採用選考書類」と記入。
- ◆ 選考方法 / ①第一次選考 筆記試験(基礎能力試験・適正検査・論文)・面接試験  
②第二次選考 面接試験
- ◆ 採用試験期日 / ①第一次選考 平成30年6月8日(金)  
②第二次選考 一次合格者に別途通知
- ◆ 採用試験場所 / 「ラピタウエディングパレス」3階 (〒693-8587 島根県出雲市今市町87番地)

### お問い合わせ先

JALしまね出雲地区本部 企画総務部 人事課 (〒693-8585 出雲市今市町106番地1)  
TEL:(0853)21-6012 FAX:(0853)21-6005 担当:矢倉・清水

### 【個人情報の取扱いについて】

ご提出いただいた個人情報については、島根県農業協同組合職員採用目的にのみ使用し、漏洩、滅失、毀損の防止等、安全管理のために必要な措置を適切に行います。



出雲市矢野町  
あごう 吾郷 繁さん (78歳)  
しげる 一恵さん (74歳)



矢野町にお住まいの吾郷さんご夫婦。昨年まで50アールで水稲栽培をしていましたが、今年から農地を営農組合 矢野田楽に集約。現在は5アールの畑で季節の野菜などを栽培しています。

繁さんは鉄道関係の仕事を退職後、農業に従事してきました。水稲栽培にあたっては、田植機やコンバインなどのほか、乾燥機や粉摺り機も所有。乾燥、粉摺りも自宅で行って出荷していました。晩酌が好きな繁さんは「農業で世話を焼くとお酒がおいしいです」と話します。一恵さんは主に畑を担当し、玉ねぎ、大根、ほうれん草など季節の野菜を栽培してきました。花が好きな一恵さんは洋菊やダリアなども育て、家を華やかに飾っています。今後はこの畑で、ご夫婦ともに今まで以上に農業を楽しんでいく予定です。

旅行がお好きだというお二人。年1回町内で行われる旅行に夫婦で参加するのを毎年楽しみにしています。また、繁さんはJA委員や総代を長く務め、JAの旅行でも各地を回ってきました。お二人に夫婦円満の秘訣を尋ねると、「いいにくいことでもきちんと言おうというのが長くやっていくには大切ですね」と話す、仲の良いご夫婦です。



Smile  
さらりスマイル

市内の保育園に勤務する佐藤佳菜子さん。現在就職して3年目で、4歳児を担当しています。昔から運動が好きで、保育園でも子どもたちに負けないくらいのパワーと一緒に体を動かしています。「運動会や発表会などを通して、子どもたちが『できない』を乗り越えたときは本当にすごいなと思います。その瞬間に携わることが幸せです」と笑顔で話す佳菜子さん。子どもたちの成長を支えられる保育士という仕事にやりがいを感じています。

特技はバレーボールで、高校生の時には国体の強化選手にも選ばれました。そこで忍耐力とメンタルをしっかりと鍛えられたそうです。現在は地元チームの助っ人などで、楽しくバレーボールをしています。また、お姉さんととても仲がよく、休日は一緒に買い物に出かけるなどでリフレッシュしています。

今後の目標を尋ねると「子どもたちと一緒に体を動かすことができるのが自分の持ち味だと思っています。楽しみながらこれからもやっていきたいです」と話す、エネルギッシュな佳菜子さんです。

出雲市大社町

佐藤

佳菜子さん (23歳)



## 2月講座「私の夢、形にしよう 女子の起業を考える」

JALまね出雲地区本部は2月14日、いずもJA女子大学2月講座「私の夢、形にしよう 女子の起業を考える」を開きました。講師を務めたのは株式会社NECCO代表の和田裕子さん。女子大学生たちは同社設立までの経緯や、運営にあたっての体験談や実例などを聞き、新しいことに挑戦するときの心構えやノウハウを学びました。

公務員を退職して起業した和田さんは、アンテナカフェの経営などを経て、同社を設立。「100年先の三瓶山にこどもたちの笑い声を！」をキャッチフレーズに、「西の原レストハウス」での飲食店経営などを行っています。和田さんは、一人でやっていて限界を感じた経験や、楽しさを追及したことが事業の成功にもつながった

事例などを紹介し、「チームプレイが大事」「ワクワクを追求したらお金はついてくる」など、実体験の中で実感してきたことを伝えました。

参加した女子大学生は「地域振興に関わることをしていますが、通じる部分もあるように感じました」「新しいことに挑戦したいという思いがあり、参考になりました」と話しました。



わが家の  
アイドル

わが家自慢の  
アイドルをご紹介します!



あごう てるひさ 吾郷 輝尚くん(9歳・右) かずま 和真くん(6歳・中)  
たくみ 拓末くん(3歳・左)

出雲市鹿園寺町

やさしくて友達思いの輝尚くんは小学3年生。弟たちにも穏やかに接するやさしいお兄ちゃんです。夜は3人並んでテレビを見るのが日課ですが、番組は弟たちを尊重します。趣味は将棋で、将棋教室にもよく遊びに行っています。また、歌を歌うのも大好きです。和真君は元気いっぱいな男の子。4月からは小学生です。意志が強く、好きなことに一生懸命。車が好きで、消防車や救急車などのおもちゃで遊んでいます。絵本が大好きな拓末くんは4月に幼稚園に入園します。いろいろなことに興味津々なお年頃。新しい生活が楽しみです。

4世代の大家族で、家はいつも賑やか。年明けにはお父さん、お母さんと5人で初詣に行きました。3人一緒になると急に元気いっぱいになる仲よし兄弟です!

おとうさん、おかあさんからの一言

進級、入学、入園と、環境が大きく変わる一年になると思います。みんなにとって飛躍の年になることを願っています。

J Aしまね出雲女性部

朝山支部「朝山ふれあい市」

グループ紹介

代表 吉田 春美 さん

「朝山ふれあい市」グループは、毎月第三木曜日にJA朝山支店の倉庫で、会員が育てた新鮮野菜、果物、手作りこんにやく、漬物などの加工品、花、手芸品等を販売しています。開店時間は朝8時30分から11時まで。メンバーは60代から80代までの23名です。朝山女性部の活性化、地域の活性化を目的として2年前に立ち上げました。

来店されたお客様には、会員が持ち寄った手作りの漬物やお茶口でおもてなしをしています。「これが楽しみで来たいです」という声が多く聞かれ、良き交流の場となっています。

毎月第一火曜日には定例会を行っています。前月の反省や運営方法について話し合いを行い、グループの結束を強めています。また、会員が持ち寄った豊富な野菜を使つての料理教室や、見聞を広めるための市場視察など、いろいろな活動をしています。

吉田代表より一言

豊富な出荷物に加え、奥にある休憩コーナーでの交流も「朝山ふれあい市」の魅力のひとつです。昨年12月にはすいとん汁をお客様とともに味わい、身も心もとても温かくなりました。今後もこのおもてなしは続けようと思っています。今後も会員同士の結束を強め、楽しく市場を前進させたいと思います。

倉橋ブロック長からのメッセージ

「朝山ふれあい市」は、発足から今年で3年目を迎えます。朝山支店の狭い車庫での小さな市場ですが、狭いからこそお客様との距離が近く、ふれあいの場になっています。奥の「お茶のサービスコーナー」では、漬物や煮しめをお茶口に、お客様同士や会員との元気で楽しい会話であふれています。そんな元気ハツラツの会員の皆さんが育てた野菜を食べると本当に元気が出ますよ。皆さんも是非一度ご来店ください。

朝山ふれあい市 2周年祭開催!

3月21日(水・祝)8:30~ サービスコーナーでは山菜の天ぷら、おにぎりなどをご用意いたします。また、MODEのパンや鮮魚の販売なども予定しています。祝日の開催ですので、普段こられない方もこの機会に是非お越しくださいませ!



## おたより広場

読者のページ

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

### おたより大募集

皆さまからの「おたより」を募集しております。ハガキに、聞いて欲しいこと、日々思うこと、俳句や川柳、絵手紙や写真などのご投稿お待ちしております。(匿名希望の方は明記してください)

〒693-8585  
出雲市今市町106番地1  
JAしまね出雲地区本部内  
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛  
✉メールでの投稿も大歓迎!  
unity@jaizumo.or.jp

JA：農業に携わるおじいさん、おばあさんへの思いが伝わってくる素晴らしい作文でした。女性部まつりでは各々堂々と発表され、部員の皆さんからは感嘆の声が上がっていましたよ。

●いちごの美味しいレシピ。早速作ってみました。豆乳いちごゼリーがともおいしかったです。次は豆乳の変わりにヨーグルトを使って作ってみようと思っています。

(塩津町 M・Fさん)

JA：いちごの風味がしっかり感じられておいしかったですよね! ヨーグルトのアレンジも面白いです。3月のテレビ番組「JAいずもびより」も視聴者プレゼントはいちごになっていきますので、ぜひご覧くださいませ!

●みどりをまもる小学生作文コンクール受賞者の作文、拝見いたしました。感受性豊かな各々の文章に心打たれました。おめでとうございました!

(今市町 M・Jさん)

●島根県産生乳100%の「農協牛乳」のパッケージが新しくなりましたね。可愛いしまねっこのパックからコップに注ぐ牛乳は余計においしく感じられます。毎日飲んでいきます。

(稲岡町 M・Aさん)

JA：見慣れたパッケージの変更で驚かれた方も多かったのではないのでしょうか。新鮮な気持ちで飲むと味も違って感じられるかもしれませんね。

●俳句の広場で勉強しています。自分もいつの日か投句し、優秀賞を目指します。

(下古志町 H・Tさん)

JA：来年度も俳句の広場は継続し、川柳の広場と月替わりで掲載いたします。ご投句お待ちしております!

# 俳句の広場

選者  
安食 彰彦先生

## ◆月間最優秀賞

メダルより笑顔輝く春の風

下古志町 生田 綾子

選者評

平昌オリンピック。笑顔が多かったですね。北見のカーリングの五人の笑顔。イギリスのミスショットにより抱き合っただけの笑顔。その上を春の風が吹いています。

## ◆月間優秀賞

語りかけ寒肥を置く庭師かな

東園町 竹田 喜久子

北に住む娘の荷に添うる梅の枝

佐田町 深井 サエ子

雪晴れや樹はことごとく仁王像

稲岡町 小豆澤 典子

### あなたの俳句を募集します

#### ◆応募方法

俳句、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、ハガキまたはFAXでご応募ください。

※お一人様3句までご応募いただけます。

※3月応募分の締め切りは3/30(金)必着です。

#### ◆あて先

〒693-8585 出雲市今市町106-11  
JAしまね出雲地区本部「俳句の広場」係  
(FAX:211-6249)

※応募作品は自作で未発表のものに限り、応募作品の一切の権利はJAしまね出雲地区本部に帰属するものとします。

※月間最優秀賞にはUFJニコス券3,000円分、月間優秀賞にはUFJニコス券1,000円分を進呈いたします。

※受賞作品については地区名、氏名(または俳号)を掲載します。

# あなたの俳句・川柳を募集します！

本年度連載いたしました「俳句のひろば」に加え、  
新年度からは「川柳のひろば」をスタートします！

日頃の生活のなかで感じたこと、  
自分の気持ち、自然や四季に関することなど、  
五・七・五の十七文字に込めて発表してください。  
皆様からの俳句・川柳をお待ちしています。

奇数月  
連載

## 俳句の ひろば

審査委員長は  
安食 彰彦 先生

**募集期間** 平成30年4月2日～  
平成31年2月28日(必着)  
※4月、6月、8月、10月、12月、2月の  
月末を締め切りとし、翌月の広報誌  
および情報いずも等で入賞作品を  
発表します。

**応募先** 〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JALしまね出雲地区本部  
「俳句のひろば」係

偶数月  
連載

## 川柳の ひろば

審査委員長は  
竹治 ちかし 先生

**募集期間** 平成30年5月1日～  
平成31年3月29日(必着)  
※5月、7月、9月、11月、1月、3月の  
月末を締め切りとし、翌月の広報誌  
および情報いずも等で入賞作品を  
発表します。

**応募先** 〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JALしまね出雲地区本部  
「川柳のひろば」係

それぞれ隔月で、入賞作品を「JALしまねびより」に掲載させていただきます。  
また、情報いずも等でも発表させていただきます。

さらに  
素敵なプレゼントも!

月間最優秀賞

1点

三菱UFJニコスギフトカード  
3,000円分

月間優秀賞

3点

三菱UFJニコスギフトカード  
1,000円分

**応募方法** 川柳・俳句、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ、ハガキまたはFAXでご応募ください。  
※お一人様3句までご応募いただけます。

※応募作品は自作で未発表のものに限ります。 ※応募作品の一切の権利は、JALしまね出雲地区本部に帰属するものといたします。  
※受賞作品については氏名(または雅号)を掲載いたします。

●お問い合わせ先 / JALしまね出雲地区本部 情報システム課 ☎0853-31-9339

# 職員人事異動

平成30年3月1日付

経営機構順

## 氏名

## 新任

## 旧任

### 本店

高野 基	本店米穀園芸部米穀課長補佐	(南部営業センター長)
玉木 祥治	本店米穀園芸部園芸課	(共済部共済課ライフアドバイザー)
榎野 直人	本店米穀園芸部園芸課	(東部営業センター営業相談員)
石飛 修	本店畜産部畜産課	(営業部畜産課係長兼営業指導員)
竹下 育男	本店経済部生活課	(営業部営業企画課営業事務センター)
奥井 純	本店金融部推進企画課	(金融部資産相談課)
片井 義文	本店金融部推進企画課 (出張駐在)	(金融部資産相談課)
岡田 良治	本店金融部推進企画課 (出張駐在)	(金融部資産相談課)
梶谷里香子	本店金融部年金相談課	(西部ブロック荒木支店共済係長兼年金専門員)
原田 純	本店金融部年金相談課	(河南ブロック神戸川支店年金専門員)
永見 和也	本店改革推進部総合企画課	(共済部共済課LAトレーナー)

### 営業部

坂本 満	営業部長	(共済部長兼自動車共済相談センター長)
小川 卓哉	営業部営業企画課係長(農業支援センター)	(共済部共済課LAトレーナー)
畑 勇次	営業部営業企画課営業事務センター係長	(河南ブロック湖陵支店金融主任)
福島 浩司	営業部営業企画課	(南部ブロック穂原支店ライフアドバイザー)
園山 啓治	営業部総合指導課特産係長兼営業指導員兼GAP推進リーダー	(南部営業センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー)
今岡 尚樹	営業部総合指導課係長兼営業指導員	(河南営業センター長代理兼主任兼GAP推進リーダー)
梶谷 慎吾	営業部総合指導課営業渉外員	(中部営業センター営業相談員)
岩崎 佳恵	営業部畜産課係長兼営業指導員	(営業部畜産課営業指導員)
久谷 憲司	営業部畜産課営業指導員	(西部営業センター営業相談員)
高橋久美子	営業部生産資材課	(新規採用)
土江 一夫	営業部生産資材課クリーンセンター南店長	(営業部生産資材課クリーンセンター出張店チーフ)

### 自動車燃料部

森本 充明	自動車燃料部長	(自動車燃料部長兼燃料企画課長)
兵庫 淳一	自動車燃料部ガスセンター長	(自動車燃料部燃料企画課長代理)

### 生活部

今岡 進	自動車燃料部ガスセンターチーフ	(自動車燃料部燃料企画課サブチーフ)
荒木 克史	自動車燃料部ガスセンター	(新規採用)
福庭由実子	自動車燃料部石油課白枝給油所	(アルバイトから採用)
柘植 典明	自動車燃料部石油課佐田給油所サブチーフ	(自動車燃料部石油課多伎給油所サブチーフ)
尾添 永承	自動車燃料部石油課多伎給油所サブチーフ	(自動車燃料部石油課佐田給油所サブチーフ)
米山 紘明	自動車燃料部石油課多伎給油所	(自動車燃料部石油課北部給油所)
石飛 隆幸	自動車燃料部自動車課長	(中部ブロック塩治支店次長)
是永 剛	自動車燃料部自動車課チーフ	(自動車燃料部自動車課)

### 金融共済部

坂本 恭介	生活部店舗管理課	(生活部ラビタ本店食品日雑課)
澤村 真代	生活部ラビタ本店レジ課	(生活部ラビタはまやま店)
上野 徹	生活部ラビタ本店生鮮課チーフ	(生活部ラビタはまやま店チーフ)
三原 和馬	生活部ラビタ本店生鮮課	(生活部ラビタ多伎店)
上野 雅之	生活部ラビタ本店生鮮課	(生活部ラビタ多伎店)
浅津 和也	生活部ラビタ本店食品日雑課	(生活部ラビタはまやま店)
永井 良孝	生活部ラビタ本店食品日雑課	(アルバイトから採用)
原 綾香	生活部ラビタ本店食品日雑課	(アルバイトから採用)
萬代 晴久	生活部ラビタ本店衣料品課	(生活部ラビタみなみ店)
佐藤 由利	生活部ラビタ本店衣料品課	(生活部ラビタ本店レジ課)
高野 智子	生活部ラビタ本店衣料品課	(生活部ラビタ本店衣料品課)
池田 奈子	生活部ラビタ本店生活用品課	(生活部ラビタ本店衣料品課)
永瀬 友紀	生活部ラビタ本店ライタル課サブチーフ	(生活部ラビタ本店レジ課)
肥後 英男	生活部ラビタはまやま店チーフ	(生活部ラビタみなみ店サブチーフ)
森山 博明	生活部ラビタはまやま店	(生活部ラビタ佐田店)
土尾 佳奈	生活部ラビタはまやま店	(生活部ラビタ本店レジ課)
柳 麗子	生活部ラビタはまやま店	(生活部ラビタ本店生活用品課)
細木 紀久	生活部ラビタみなみ店店長	(生活部祭祭センター長)
実原 成司	生活部ラビタみなみ店サブチーフ	(生活部ラビタ多伎店サブチーフ)
成相 誠	生活部ラビタ多伎店店長	(生活部ラビタみなみ店店長)
飯塚 祐治	生活部ラビタ多伎店サブチーフ	(生活部ラビタ本店生鮮課チーフ)
松本 芳幸	生活部ラビタ多伎店	(生活部ラビタ本店生鮮課)
森山 陽司	生活部祭祭センター長	(東部ブロック平田中央支店次長)
福田 英治	生活部祭祭センターマネージャー	(生活部ラビタ多伎店店長)
古川 雅之	生活部祭祭センター	(生活部ラビタ本店衣料品課)

### 金融共済部

鐘推 義憲	金融共済部長兼資産相談課長	(企画総務部長)
坂根 直子	金融共済部金融企画課年金専門員	(河南ブロック多伎支店金融相談員兼年金専門員)
福代 洋平	金融共済部融資審査課係長	(金融部融資管理課)
山口 俊憲	金融共済部融資管理課	(西部ブロック荒木支店金融相談員)

長廻 潤哉	金融共済部資産相談課ロー営業センター	(企画総務部事務センター)
六道 慶和	金融共済部共済課LAトレーナー	(出雲支店貯金課共済係長)
黒田 健作	金融共済部共済課LAトレーナー	(出雲支店金融相談員主任)
岩成 勇策	金融共済部共済課LAトレーナー	(金融部資産相談課ローン営業センター)
浅津 由美	金融共済部共済課係長	(西部ブロック大社支店ライフアドバイザー)
成相 明久	金融共済部共済課	(本店米穀園芸部園芸課)
勝田 智美	金融共済部共済課	(中部ブロック今市支店)
川上 正人	金融共済部自動車安心サポート課長	(自動車燃料部自動車課長)
<b>企画総務部</b>		
高橋 英俊	企画総務部長	(金融部長)
吾郷 正人	企画総務部総務課長	(出雲支店融資課長)
坂根 愛紀美	企画総務部ふれあい福祉課	(中部ブロック上津支店)
脇坂 幸	企画総務部ふれあい福祉課	(中部ブロック生活指導員)
高橋 哲朗	企画総務部事務センター長	(本店監査部次長)
高橋 祐理子	企画総務部事務センター	(本店生活事業部店舗生活課)
花田 祥之	企画総務部事務センター	(新規採用)
矢田 輝夫	企画総務部付…JAいずもアグリ開発係出向	(新規採用)
柳 俊介	企画総務部付…JAいずもアグリ開発係出向	(営業部長)
長岡 繁	企画総務部付…(仰)JAいずもアグリマート出向	(営業部営業企画課係長)
日下 尚之	企画総務部付…JAいずも福祉会出向	(河南ブロック神戸川支店次長)
板倉 一弘	企画総務部付…業務改革担当	(企画総務部付)
稲田 知夏子	企画総務部付	(南部ブロック佐田支店長)
宮本 幸恵	企画総務部付	(本店共済部自動車共済課)
<b>出雲支店</b>		
多々納 誠司	出雲支店融資課長	(金融部資産相談課長)
上田 純平	出雲支店金融相談員係長	(中部ブロック塩治支店融資主任)
内藤 理恵子	出雲支店ライフアドバイザー	(中部ブロック今市支店ライフアドバイザー)
笠谷 洋貴	出雲支店ライフアドバイザー	(中部ブロック今市支店ライフアドバイザー)
園山 智	出雲支店貯金課共済係長	(西部ブロック高松支店金融相談員主任)
立石 拓也	出雲支店貯金課投信アドバイザー	(西部ブロック高浜支店ライフアドバイザー)
周藤 加奈子	出雲支店貯金課	(共済部共済課)
矢田 晴美	出雲支店出雲市役所支店	(西部ブロック高松支店)
<b>中部営業センター</b>		
梶谷 宏樹	中部営業センター営業相談員	(東部営業センター営業相談員)
春日 慎也	中部営業センター	(中部ブロック上津支店)
<b>中部ブロック</b>		
板垣 茜	中部ブロック上津支店	(西部ブロック大社支店)
佐藤 和代	中部ブロック上津支店	(新規採用)
渡部 莉緒	中部ブロック大津支店	(出雲支店貯金課)

錦織 教子	中部ブロック塩治支店次長	(西部ブロック大社支店共済係長)
矢田 真司	中部ブロック塩治支店融資係長	(金融部融資審査課係長)
高橋 めぐみ	中部ブロック塩治支店ライフアドバイザー	(中部ブロック有原支店窓口チーフ)
成相 可寿美	中部ブロック塩治支店	(企画総務部付)
後藤 里枝	中部ブロック有原支店窓口チーフ	(東部ブロック瀬分支店)
花田 宏美	中部ブロック四絡支店共済係長	(西部ブロック荒茅支店長代理兼金融共済主任)
小椋 佳樹	中部ブロック四絡支店ライフアドバイザー	(西部ブロック荒茅支店複合渉外員)
石田 雄平	中部ブロック四絡支店ライフアドバイザー	(中部ブロック今市支店金融相談員)
川瀬 玲子	中部ブロック今市支店	(東部ブロック平田東支店)
福田 昌平	中部ブロック今市支店金融相談員	(東部ブロック西田支店ライフアドバイザー)
常松 明希	中部ブロック高浜支店窓口チーフ	(中部ブロック高浜支店)
松尾 礼	中部ブロック高浜支店ライフアドバイザー	(中部ブロック川跡支店ライフアドバイザー)
鐘推 祥子	中部ブロック高浜支店	(中部ブロック高浜支店窓口チーフ兼生活指導係)
井上 亮子	中部ブロック高浜支店	(企画総務部付)
米井 里美	中部ブロック川跡支店窓口チーフ	(中部ブロック四絡支店共済主任兼生活指導係)
飯塚 幹夫	中部ブロック川跡支店金融相談員	(中部ブロック四絡支店金融相談員)
大野 咲子	中部ブロック川跡支店複合渉外員	(中部ブロック四絡支店ライフアドバイザー)
六道 好美	中部ブロック川跡支店ライフアドバイザー	(南部ブロック朝山支店ライフアドバイザー)
永田 奈津美	中部ブロック川跡支店	(中部ブロック川跡支店金融相談員)
原 祥夫	中部ブロック倉東支店長兼川跡支店金融アドバイザー	(東部ブロック北浜支店長兼西田支店金融アドバイザー兼生活指導係)
長島 敬子	中部ブロック生活指導員	(南部ブロック生活指導員)
<b>東部営業センター</b>		
常松 靖行	東部営業センター係長兼営業相談員	(営業部総合指導課営業渉外員)
吉井 大	東部営業センター	(河南ブロック神戸川支店)
<b>東部ブロック</b>		
森山 悦郎	東部ブロック平田中央支店長兼佐香店長	(東部ブロック平田中央支店長)
太田 修一	東部ブロック平田中央支店次長	(金融部金融企画課係長)
森山 満弓	東部ブロック平田中央支店	(企画総務部ふれあい福祉課)
横原 里恵	東部ブロック瀬分支店ライフアドバイザー	(西部ブロック園支店窓口チーフ)
加納 康崇	東部ブロック瀬分支店ライフアドバイザー	(中部ブロック四絡支店ライフアドバイザー)
佐藤 裕介	東部ブロック瀬分支店	(東部ブロック瀬分支店ライフアドバイザー)
石原 政明	東部ブロック瀬分支店	(金融部金融企画課)
井上 学	東部ブロック西田支店長兼北浜店長	(東部ブロック西田支店長)
駿馬 大哲	東部ブロック西田支店ライフアドバイザー	(西部ブロック高松支店)
小澤 哲世	東部ブロック北浜店	(新規採用)
山根 博子	東部ブロック平田東支店	(東部ブロック平田中央支店)
園山 知美	西部営業センター	(営業部販売開発課)

原	南部営業センター	柳原 由美	西部ブロック高松支店金融係長	(西部ブロック高松支店窓口チーフ)
		長妻 千尋	西部ブロック高松支店窓口チーフ	(西部ブロック高松支店)
		南場 賢	西部ブロック高松支店金融相談員	(共済部共済課)
		周藤 康介	西部ブロック高松支店ライフアドバイザー	(共済部共済課ライフアドバイザー)
		黒田 捺美	西部ブロック高松支店	(南部ブロック神原支店)
		石飛 陽菜	西部ブロック高松支店	(河南ブロック多伎支店)
		三木 章史	西部ブロック荒茅支店長代理兼金融共済係長	(西部ブロック遠坂支店長代理兼金融共済主任)
		小村 圭司	西部ブロック荒茅支店複合渉外員	(共済部共済課ライフアドバイザー)
		伊藤 迪子	西部ブロック園支店窓口チーフ	(中部ブロック大津支店)
		増原 信子	西部ブロック園支店	(出雲支店出雲市役所支店)
		三上 敏弘	西部ブロック大社支店長兼次長兼日御碕店長	(西部ブロック大社支店長)
		伊藤 幸久	西部ブロック大社支店長代理兼金融係長	(西部ブロック大社支店金融係長)
		布野 香織	西部ブロック大社支店共済係長兼年金専門員	(西部ブロック高松支店金融係長兼年金専門員)
岡 真彦	西部ブロック大社支店ライフアドバイザー	(西部ブロック高松支店ライフアドバイザー)		
西尾 栄実	西部ブロック大社支店	(河南ブロック神戸川支店)		
兼折 里美	西部ブロック荒木支店金融相談員係長	(東部ブロック平田中央支店金融相談員主任)		
石飛 絵理	西部ブロック荒木支店共済係長	(南部ブロック朝山支店金融相談員主任)		
佐藤 聡子	西部ブロック遠坂支店長代理兼金融共済係長	(出雲支店貯金課主任)		
<b>河南営業センター</b>				
多和田 雄輔	河南営業センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー	(営業部総合指導課特産主任兼営業指導員兼GAP推進リーダー)		
小川 陽子	河南営業センター営業相談員	(河南営業センター)		
<b>河南ブロック</b>				
久家 良子	河南ブロック神西支店窓口チーフ	(河南ブロック神西支店)		
三谷 陽介	河南ブロック神西支店ライフアドバイザー	(南部ブロック佐田支店ライフアドバイザー)		
織田 陽子	河南ブロック神西支店	(南部ブロック佐田支店)		
板垣 良志	河南ブロック神戸川支店次長	(営業部営業企画課係長)		
秦 久美	河南ブロック神戸川支店窓口チーフ	(河南ブロック神西支店窓口チーフ)		
山口 実矢子	河南ブロック神戸川支店金融相談員	(南部ブロック朝山支店窓口チーフ)		
小川 由希子	河南ブロック神戸川支店ライフアドバイザー	(河南ブロック神戸川支店窓口チーフ)		
坂根 靖子	河南ブロック神戸川支店	(共済部共済課ライフアドバイザー)		
兵庫 陽子	河南ブロック多伎支店長兼久村店兼田儀店長	(西部ブロック大社支店次長)		
黒田 涼子	河南ブロック多伎支店金融相談員兼年金専門員	(金融部金融企画課年金専門員)		
竹下 茜	河南ブロック多伎支店	(企画総務部人事課)		
三島 寛之	河南ブロック湖陵支店金融係長	(共済部共済課主任)		
岸 祐輔	河南ブロック湖陵支店金融相談員	(河南ブロック神戸川支店ライフアドバイザー)		
原 崇	南部営業センター長	(企画総務部事務センター長)		

小村 洋平	南部営業センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー	(南部営業センター営業相談員)
石飛 創太	南部営業センター	(河南ブロック湖陵支店金融相談員)
<b>南部ブロック</b>		
日野 敦子	南部ブロック朝山支店窓口チーフ	(中部ブロック川跡支店窓口チーフ)
錦織 純子	南部ブロック朝山支店金融相談員	(東部ブロック平田東支店)
神田 智史	南部ブロック朝山支店ライフアドバイザー	(中部ブロック塩冶支店ライフアドバイザー)
大江 晴夫	南部ブロック乙乙店長兼朝山支店金融アドバイザー	(中部ブロック倉果店長兼川跡支店金融アドバイザー兼生活指導係)
柳 照美	南部ブロック神原支店ライフアドバイザー	(河南ブロック神西支店ライフアドバイザー)
高野 真哲	南部ブロック佐田支店長	(企画総務部総務課長)
古川 雄祐	南部ブロック佐田支店ライフアドバイザー	(共済部自動車共済相談センター)
山崎 邦裕	南部ブロック佐田支店	(中部ブロック塩冶支店)
松浦 里美	南部ブロック生活指導員	(企画総務部ふれあい福祉課)
<b>氏名</b>		
馬庭 広樹	営業部営業企画課農業支援センター	<b>旧任</b>
<b>退職者 (平成30年2月28日付)</b>		
<b>氏名</b>		
荒薦 浩	河南ブロック多伎支店長	<b>旧任</b>
本田 尚志	営業部総合指導課営業指導員	
多和田 裕子	東部ブロック灘分支店ライフアドバイザー	
細川 裕幸	南部ブロック佐田支店	
土江 美佳	生活部店舗管理課	
朝山 由美子	企画総務部ふれあい福祉課	
石橋 務	南部ブロック乙乙店長兼朝山支店金融アドバイザー兼生活指導係	
小村 春巳	営業部生産資材課グリーンセンター南店長	
山本 悦子	営業部生産資材課	
長岡 信宏	営業部米穀課	
藤江 隆博	生活部ラビタ本店生活用品課	
遠藤 圭介	生活部ラビタはまや本店	
田中 富美子	共済部自動車共済相談センター	
川上 昇	企画総務部事務センター	
佐藤 典子	西部ブロック園支店	
岩成 幸	中部ブロック川跡支店	



## JAしまね出雲地区本部 営農部門職員業務用携帯番号表

平成30年3月1日現在

営農センター・課	氏名	番号	役職
中部営農センター 31-9055 センター長 岩成 荘	井上 博行	080-2914-8437	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	河上 晃	080-2914-8436	営農相談員
	梶谷 宏樹	080-2914-8439	営農相談員
	嘉藤 茉耶	080-2914-8438	営農相談員
	伊藤 裕海	080-2914-8447	
東部営農センター 62-9059 センター長 飯塚 修治	福庭 茂雄	080-2914-8442	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	常松 靖行	080-2914-8445	係長兼営農相談員
	河瀬 浩隆	080-2914-8443	営農相談員
	落合 芳成	080-2914-8441	営農相談員
	渡部 優太	080-2914-8448	営農相談員
	須田 有香	090-4696-5034	営農相談員
	長澤 純	080-2914-8446	営農相談員
	吉井 大	080-2914-8461	
西部営農センター 53-2168 センター長 石飛 英彦	井上 春樹	080-2914-8444	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	落合 稔	080-2914-8454	営農相談員
	多久和 修	080-2914-8457	営農相談員
	佐藤 真吾	080-2914-8456	営農相談員
	高橋 将大	080-2914-8452	営農相談員
	渡部 麻未	080-2914-8451	営農相談員
	園山 知美	080-2914-8455	
河南営農センター 43-7007 センター長 福田 尚夫	多久和雄輔	080-2914-8459	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	小村 晃	080-2914-8476	営農相談員
	野中 一敏	080-2914-8463	営農相談員
	小川 陽子	080-2914-8462	営農相談員
	三島 和輝	080-2914-8460	
南部営農センター 84-0213 センター長 原 崇	小村 洋平	080-2914-8467	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	今岡 翔哉	080-2914-8469	営農相談員
	安食 寿久	080-2914-8470	営農相談員
	永井 裕二	080-2914-8466	営農相談員
	高橋 大輔	080-2914-8465	営農相談員
	石飛 創太	080-2914-8468	
総合指導課 21-6038 課長 矢田 満	園山 啓治	080-2914-8473	特産係長兼営農指導員兼GAP推進リーダー
	阿式 秀典	080-2914-8472	農産係長兼営農指導員
	今岡 尚樹	080-2914-8474	係長兼営農指導員
	大野 真司	080-2914-8453	営農指導員
	今岡 浩	080-2914-8475	営農指導員
	金山 智香	090-4652-7500	
	高橋 恵子	080-2914-8440	営農渉外員(中部ブロック)
	梶谷 慎吾	080-2914-8449	営農渉外員(東部ブロック)
	周藤 智史	080-2914-8458	営農渉外員(西部ブロック)
	景山 敦	080-2914-8464	営農渉外員(河南ブロック)
	原 友莉恵	080-2914-8471	営農渉外員(南部ブロック)
	畜産課 21-6043 課長 和田 賀成	岩崎 佳恵	080-2901-5120
廣戸 一也		080-2901-5116	営農指導員
久谷 憲司		080-2901-5118	営農指導員
佐々木健二		080-2901-5117	営農指導員
浅津 遼		080-2901-5119	営農指導員
販売開発課 21-6118 課長 鎌田 誠二	鎌田 誠二	090-3170-1570	課長
	西尾 一俊	090-7970-8486	係長
	板垣 学	080-2914-2696	
生産資材課 21-6047 課長 片寄 厚	岩成 祐輝	080-2946-1296	



# 出雲市農政会議だより

平成30年3月17日

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JAしまね出雲地区本部 営農企画課内)  
発行責任者：事務局長 原田 透

No.75

## 【活動内容報告】

### ○県政報告会の開催

2月20日(火)に斐川町農政会議、JAしまね出雲地区本部、斐川地区本部との共同開催による県政報告会をJAしまね出雲地区本部において、島根県議会議員 佐々木雄三氏、島根県議会議員 森山健一氏、島根県議会議員 原成充氏、島根県議会議員 園山繁氏、島根県議会議員 池田一氏を招いて開催致しました。

報告会に先立ち挨拶した安達会長は「2月6日より発生した自然災害による被災者に心からお見舞い申し上げるとともに、斐川町農政会議、JAしまねとともに行政に対して支援いただけるよう働きかけを行っていく」と述べ、農政会議として積極的に支援活動を行う旨を表明しました。

県政報告会では、従来の『農』に関する事柄だけでなく『地域の活性化』に基づいた「観光振興による地域の発展」や「介護問題、教育無償化」、「道路、空港整備などの生活基盤対策」、「県財政の状況(重点項目)」など今後の課題や展望を5名の島根県議会議員が報告され、総勢200名を超える参加者が熱心に耳を傾ける中、熱気が溢れる報告会となりました。



左より佐々木雄三県議、森山健一県議、原成充県議、園山繁県議、池田一県議



熱心に報告を受ける参加者

### ○自然災害(竜巻・豪雪)に係る緊急支援措置に関する要望の実施

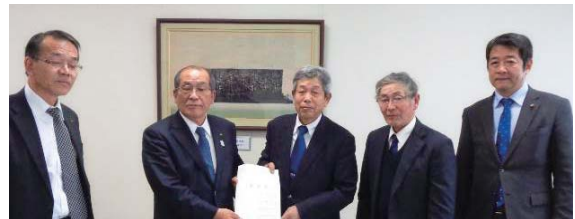
斐川町農政会議、JAしまね出雲地区本部、斐川地区本部の連名で、2月6日より発生した自然災害に対する緊急支援措置に関する要望を2月21日は出雲市議会へ、翌22日は出雲市長へそれぞれ提出しました。提出の際、「被災者の物理的、精神的負担は大きく、生産意欲後退による農業からの撤退が心配である。出雲市としては是非とも支援を頂き、被災農家が一日も早く生産活動を再開できるよう支援したい」と安達会長が述べました。

要望事項については、下記のとおりです。

1. パイプハウス等農業生産基盤の早期復興および整備に対する助成措置をお願い致します。
2. 農業生産基盤および生活基盤の早期復興のため、制度資金等における特別措置として、災害復旧の為の貸出金に対する利子補給等の支援措置をお願い致します。
3. 島根県に対しても上記対策への支援措置を講じて頂けるよう、要請をお願いします。



出雲市議会へ提出



出雲市長へ提出

## テレビ番組のお知らせ

「JAいずもびより」3月の番組では、「青ネギ」を特集します。  
視聴者プレゼントもございますのでぜひご視聴ください。

3月の放送日

★icv 出雲ケーブルビジョン(icv)

20日(火)・27日(火) 午後5時 「いずもキャッチアイ」内  
(再放送・総集編有)

★雲州 わがごと テレビ(ひらたCATV)

24日(土)・25日(日)・26日(月)の番組内で



# 司法書士 **ラピタ本店**内に 総合相談センター 無料相談会場 オープン



毎月第3土曜日13:00~17:00

ラピタ本店1階 ATM横 相談コーナー

- 面接日・会場は変更されることがあります。
- 事前に電話予約をお願いします。

**TEL:0852-60-9211**

受付時間 毎週月・火・木曜日(祝祭日除く) 12:00~15:00  
※この電話は、転送されて担当司法書士の事務所につながります。

- 土地・建物の名義変更などの不動産登記
- 会社設立・役員変更などの商業登記
- 相続・遺言の手続き、高齢者の財産管理
- クレジット・サラ金などの債務整理
- 少額訴訟などの裁判手続きについて

…など、お気軽にご相談ください。

## 平成30年度 ラピタ本店 面接相談日(予定)

- 4月21日
- 5月12日 ※第2土曜日
- 6月16日
- 7月21日
- 8月18日
- 9月15日
- 10月20日
- 11月17日
- 12月15日
- 1月19日
- 2月16日
- 3月16日



## 島根県司法書士会

〒690-0884 松江市南田町26番地

<http://www.ssla.jp/>

島根県司法書士会 検索

## 出雲地区本部理事会報告

2月21日に開催された出雲地区本部理事会の中で協議された主な議題と内容は次の通りです。

### 〈協議事項〉

- (1)JAいずもアグリ開発株式会社新規事業に伴う増資および役員増員について
- (2)職員の他団体への派遣について
- (3)平成30年2月雪害対策について  
2月の大雪でハウスの倒壊など多くの被害が発生しました。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。雪害対策として復旧ボランティアや補助事業、雪害対策資金の利子補給等を行います。
- (4)出雲西部集荷所(仮称)建設の一部変更について  
GAP(生産工程管理)適格施設への対応実施等により施設設計を一部変更します。
- (5)ラピタ佐田店・多伎店・湖陵店・大社店の今後の方向性についての「検討委員会設置」について  
将来を見据えた運営・戦略を議論検討するうえで、地元理事および女性部役員を構成員とする検討委員会(プロジェクトチーム)を設置します。
- (6)大口貸出金の承認について
- (7)大口貸出先条件変更の承認について

### 〈報告事項〉

- (1)出雲農業未来の架け橋事業(案)について  
平成30年度からの補助事業について  
①出雲市農業未来の懸け橋事業(市とJAによる全市を対象とした共同事業の新設)  
②新出雲農業チャレンジ事業(5年後10年後を見据えた市単独補助事業の拡充)
- (2)大口貸出先の決算報告について
- (3)第3四半期の収支実績について  
12月末の各事業実績は、皆様のご利用により順調に推移しています。
- (4)平成30年1月末事業実績について
- (5)労働契約法改正に伴う職員就業規則の条文追加について
- (6)塩冶女性部「えんまん座」の日本一の栄冠について  
第60回全国家の光大会で、出雲女性部塩冶支部「えんまん座」の飯國恵美子座長の発表が日本一となりました。
- (7)「ファミリーマート大社東店」及び「ファミリーマート高岡店」の取得について  
ファミリーマート大社東店とファミリーマート高岡店について、4月より(有)JAいずもアグリマートが運営することとなりました。これまで以上に皆様のご利用をお待ちしています。

## JAしまね出雲女性部「えんまん座」

## 第60回記念 全国家の光大会

## 飯國恵美子座長 日本一の栄冠に輝く

2月14日から15日の2日間、神奈川県横浜市で第60回記念全国家の光大会が開催され、島根県からJA役職員や女性部員など80人が参加しました。

家の光記事活用体験発表では、島根県代表として出場した出雲女性部塩冶支部の飯國恵美子さんが、自身が座長を務める劇団「えんまん座」の活動について発表されました。「家の光」の記事を活用した演目づくりや、地域や女性部の活性化の取り組みについて、熱意あふれる発表をされ、見事に最優秀賞を受賞。日本一の栄冠に輝かれました。

記事活用の部には各都道府県の代表46団体が出場。どの団体も独自性があり、地域の活性化に貢献する素晴らしい発表でした。その中でも、

「輝く ～私たちのえんまん座」と題して臨まれた「えんまん座」の発表内容は、審査委員長の

講評において「楽しさが伝わってきて、明るい仲間がどんどん広がっている」と評価されたとおり、際立った輝きを放っていました。

記事活用の部での最優秀賞の受賞は、島根県では初めての快挙となりました。



表彰状を持つ飯國さん



竹下正幸組合長（中央）、石川寿樹本部長（中央左）、飯國さん（中央右）、出雲地区本部職員、出雲女性部、えんまん座の皆さん

## 理事会情報（1月30日開催）

## 協議事項

- ① 1月10日～12日の大雪に伴う農業被害状況報告と農業振興支援事業「農業災害復興対策支援事業」の実施および要領の一部改正について
- ② 生産資材にかかる全農移管事業の整理について
- ③ 島根県農業協同組合の今後の農機事業について
- ④ FinTech企業等との連携及び協働に係る方針の決定について
- ⑤ 大口貸出金の承認について
- ⑥ 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の決定について
- ⑦ 平成29年度決算監事監査報告書整備改善を要する事項（個別意見書）への回答について
- ⑧ 平成30年度本店損益配賦基準について
- ⑨ 子会社管理規程の一部改正について
- ⑩ 平成30年3月1日付け機構改革の実施について
- ⑪ 土地の処分について
- ⑫ 自動車運行管理規程の一部改正について

## 報告事項

- ① 県域担い手サポート事業に係る取り組み状況報告について（第3四半期）
  - ② 「アグリミートイテック2017 inくまびきメッセ」「大産直市」の実績について
  - ③ 日EU・EPA、TPP11による島根県の農林水産物の生産額への影響について（島根県発表）
  - ④ 米穀園芸情勢について
  - ⑤ 畜産情勢について
  - ⑥ 平成29年度第3四半期における余裕金の運用状況について
  - ⑦ 組合と理事との取引（契約）の報告について
  - ⑧ 給油カード不正利用にかかる再発防止策について
  - ⑨ 平成29年度第3四半期決算（12月末）報告について
  - ⑩ 固定資産の取得について
  - ⑪ （有）JAいずも生花センター生花事業のJAへの譲渡について
  - ⑫ 特別損失にかかる会計処理について
  - ⑬ 購買システム整備の方針整理にかかるコンサル導入の検討について
  - ⑭ 平成29年度12月末組合員の加入及び脱退の状況について
  - ⑮ 平成29年度賦課金徴収状況について（第2回報告）
  - ⑯ 平成29年度島根県JA職員資格認証試験結果について
- その他① 農政をめぐる情勢について  
その他② 青年・女性理事活動報告等

# JAグループが行う 胸部CT検診 のご紹介

## ●日本人のがん死亡原因の第1位は「肺がん」です

肺がんは「たばこを吸う人の病気」というイメージが強く、実際に肺がんの原因としてはっきりしているのは喫煙ですが、喫煙以外の習慣や受動喫煙、環境との因果関係もあり、たばこを吸ったことがない人でも十分に注意する必要があります。

### ■がん死亡部位別割合（2016年）

	1位	2位	3位
男性	肺	胃	大腸
女性	大腸	肺	膵臓

（国立がん研究センター がん登録・統計）

## ●CTで「肺がん」の早期発見を!

肺がんは、早期発見・早期治療をすることで“治る”確率が高くなると言われています。そこで「治るがん」を見つけるためにお勧めなのが、胸部CT検診です。



小さいがんを見つけることができるCT装置。

CT装置が大型車  
にのっています。



この「CT検診車」が皆様のお近くに伺います。JAグループの胸部CT検診を、ぜひ一度受けてみませんか。

## お申し込みはJAしまねのホームページから!!

<http://ja-shimane.jp/smartphone/>

インターネットで、

「JAしまね スマホ」を検索してください



## JAしまねのおすすめする格安スマホ(OCNモバイルONE)は各社シェアパックよりお得です!

【例】1家族4人でシェアパックを利用した場合の比較  
大手キャリアの場合

10GBシェアパック	9,500円
5分かけ放題プラン	1,700円×4台=6,800円
シェアオプション	500円×3台=1,500円
インターネット接続サービス料	300円×4台=1,200円
合計	19,000円

- 1台あたりの月額料金：4,750円
- 1人あたりの通信容量：2.5GB
- 通話無料時間：5分

### 格安スマホOCNモバイルONEの場合

3GB	1,800円×4台=7,200円
OCNでんわ 10分かけ放題	850円×4台=3,400円
合計	10,600円

- 1台あたりの月額料金：2,650円
- 1人あたりの通信容量：3GB
- 通話無料時間：10分

電話料金が  
毎月

**8,400円**

も節約できます

## しかも通信容量・無料通話時間ともにOCNモバイルONEがお得です!!

ご質問  
お問合せ

・生活事業部 店舗生活課  
☎0853-25-8907

・やすぎ地区本部 生活燃料課  
☎0854-28-7200

・隠岐どうぜん地区本部 経済部  
☎08514-7-8005

・斐川地区本部 生活部 生活課  
☎0853-73-9622

・島根おち地区本部  
生活部 総合生活課  
☎0855-95-3601

・西いわみ地区本部  
営農経済部 経済課  
☎0856-23-0933



・くまびき地区本部  
生活福祉部 生活総合課  
☎0852-55-3040

・隠岐地区本部 経済部  
☎08512-2-1133

・出雲地区本部  
ラビタ本店ベスト電器  
☎0853-21-6058

・石見銀山地区本部  
生活典礼課  
☎0854-84-9071

・いわみ中央地区本部  
営農経済部 経済企画課  
生活課  
☎0855-22-8823

・有限会社 サンコープ雲南  
生活課  
☎0854-45-3336

自然にやさしいリサイクルサービス

# リニューアール OPEN

エコポイント  
ラピタ

## オープニングキャンペーン

古新聞・古雑誌・ダンボール・アルミ缶の  
リサイクルでポイントを貯めよう!

100エコポイント貯まると  
おさいふカードに加点できる  
100ポイント分の  
リサイクルポイント加点券を発行!!

古紙1kg=1エコポイント

エコポイント  
ラピタ  
100P

オープニング  
キャンペーン

### 3/31 土まで エコポイント 3倍

ラピタみなみ店・ひらた店・はまやま店・きた店同時開催!

ラピタ本店  
生活用品課より

## シロアリ

**無料** 調査実施中!!



床下のシロアリ無料調査に  
お伺い致します。  
お気軽にお申し込み下さい。  
シロアリは気付かないうちに住みついているかも。  
早めの防除があなたの家を守ります。

お問い合わせ先  
出雲地区本部 ラピタ本店生活用品課  
TEL:0853-21-6083

JALしまね

2018年 特選

# 五月人形

展示即売

おさいふカードに  
ポイント加点  
いたします!



強  
く  
た  
く  
ま  
し  
く  
願  
い  
を  
込  
め  
て

〈場所〉ラピタ本店3Fイベントプラザ  
〈時間〉9時30分より18時まで

ラピタ本店リニューアル1周年 特別企画  
**本店専門店グループ**  
**特別ご優待券プレゼント**

**ご優待期間** 平成30年**3月17日(土)～3月31日(土)**まで



**本冊またはご優待券** を切取って専門店へお持ちください。

※そば処あごう、スペース、農協観光、ラピタ各店の専門店は対象外となります。

**特典は各専門店店頭のパスターをご確認ください。**

春のお花見・行楽オードブルご予約

季節の美味しさ詰め込みました♪

**特別ご優待価格**

通常価格より **5%引**

**日本海** TEL:21-7055



**いづもの漁** ※容器はパックとなります  
 ご予約は前日15:00までをお願いします  
 5人盛 **特別価格 7,980円(税込)**  
 (通常価格8,400円)  
 3人盛 **特別価格 4,788円(税込)**  
 (通常価格5,040円)

**百楽茶** TEL:21-2704



寿司 5人前 オードブル 4人前  
 料理・お寿司オードブル  
**特別価格 各3,078円(税込)**  
 (通常価格3,240円)

お惣菜 **山田屋** TEL:24-3735



オードブル 3~4人前  
**特別価格 2,052円(税込)**  
 (通常価格2,160円)

ご予約・お問合せは、ラピタ本店惣菜各店舗、またはお電話にて承ります。

※ご予約の際に、ご優待券または本冊をご提示ください。

## タラの芽の肉巻き



春先しか食べられないタラの芽、ほろ苦い味とお肉の味がマッチして何個でも食べられます。必ずさつと下ゆでしてください。

### ●材料（2人分）

タラの芽…………… 1パック  
豚肉…………… 200g  
砂糖…………… 小さじ1  
しょうゆ…………… 大さじ1  
サラダ油…………… 少々



### ●作り方

- ①たらの芽はがくをとり、水に10分ほどさらしたあと、塩を入れた熱湯でさつと茹で、冷水にとり水気を切っておく。
- ②薄切り肉（ロース、バラ、しゃぶしゃぶ用どれでも可）を広げて塩、こしょうをし、1のたらの芽をきつく巻く。
- ③フライパンにサラダ油をひき、2を巻き終わりを下にして並べ入れ、まんべんなく焼く。
- ④砂糖、しょうゆを入れ肉に味をからめる。

JALしまねのキャッシュカード・通帳をご利用の**70歳以上**の組合員・利用者の皆さまへ

## ATM利用限度額変更のお知らせ

JALしまねでは、島根県警からの要請等を受け特殊詐欺の被害を未然に防止するため、**下表のとおり、一部の組合員・利用者の方についてATMでの利用限度額を引き下げ**させていただきます。  
組合員・利用者の皆様の大切な貯金を犯罪から守り、安心してお取引いただくための対応となりますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

対象	70歳以上の組合員・利用者の方で、 <b>過去1年間</b> の1日あたりのATM取引（お引出し・お振込み） <b>ご利用額が30万円以下</b> の方 ※キャッシュカードをお持ちのお客様が対象となります。 ※すでにATM利用限度額変更を行われている方は対象となりません。
変更内容	キャッシュカード・通帳による <b>1日あたりのATM取引（お引出し・お振込み）のご利用限度額を30万円に引き下げ</b> させていただきます。
実施日	<b>平成30年4月27日</b> から実施いたします。
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30万円超のお取り引きを希望される場合は、キャッシュカード発行の支店窓口にご相談ください。</li> <li>・特殊詐欺被害未然防止のため、<b>使用されないキャッシュカードがお手元にありますら回収させていただきます</b>ので、キャッシュカード発行の支店窓口にご相談ください。</li> <li>・振り込め詐欺や還付金詐欺等には、十分ご注意ください。</li> </ul>



### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は、世界遺産「石見銀山遺跡」にある「清水谷精錬所跡と梅の花」です。同製錬所は、明治27年に建設を開始し、20万円の巨費を投じて翌年に完成。4月から操業を開始しましたが、鉱石の品質が予想より悪かったことなどから不採算となり、明治29年10月、開始からわずか1年半で操業を停止しました。現在は梅の木が植えられ、春には苔むした石垣と梅の花のコントラストが楽しめます。

### 編集後記

3月1日付の人事異動で担当が変わることとなりました。平成27年3月の創刊号以来3年にわたり広報誌の作成に携わらせていただき、貴重な経験となりました。担当は変わりますが、引き続きご愛読いただきますようお願いいたします。（藤）

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

